# 平成30年度 練馬区死亡小票分析報告書(案)

平成31年3月 練馬区地域医療担当部地域医療課

# 目次

第1章 調査概要	1
1	1
2	1
3調査期間・対象	1
<b>然の者 ご なの柳亜</b>	0
第2章    データの概要       1    死亡小票とは何か	2
	_
2分析に用いたデータ項目	6
3アウトプットイメージ	7
4用語説明	8
第3章 練馬区民の看取りの状況	11
1死亡の分類(経年)	11
2死亡場所別の死亡分類(平成 29 年)	12
3看取り死	14
4医療機関(病院・診療所)看取り	18
5在宅看取り	26
6,施設(老人ホーム・介護老人保健施設)看取り	35
7	41
第4章 将来死亡者数推計	
1推計方法	44
2死亡場所別の死亡者数算出の仮定条件	44
3 将来死亡者数推計	46
参考資料	48

## 第1章 調査概要

#### 1.調査目的

本調査は、練馬区における看取り死(死亡診断書が発行された死亡)の状況を分析することで、在宅療養環境整備の進捗状況を把握し、施策に活かすことを目的とする。

#### 2.調査方法

厚生労働省が実施する人口動態調査<sup>1</sup>の死亡票を区独自に集計・分析した。 ※独自集計であるため厚生労働省が公開する結果とは誤差あり。

## 3. 調查期間•対象

平成 28 年 1 月 1 日~平成 29 年 12 月 31 日に死亡した練馬区民と対象にした。また平成 27 年以前分については過年度の分析結果を用いた(図表 1)。

年	件数
平成 28 年	5, 735
平成 29 年	5, 999

図表 1 分析対象件数

1

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> 人口動態調査については、以下の厚生労働省 HP を参照のこと https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1b.html#01

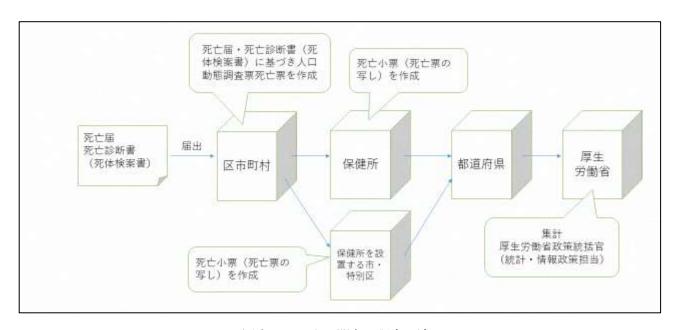
#### 1. 死亡小票とは何か

厚生労働省が実施する人口動態調査の死亡に関する調査票である死亡票の写しを死亡小票と言う。

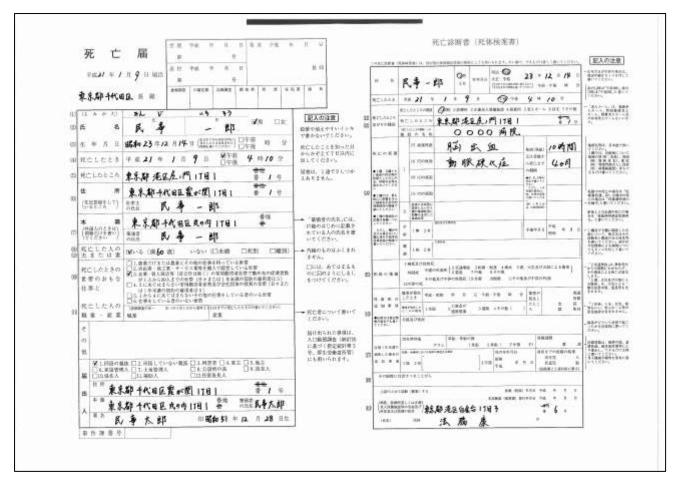
人口動態調査は、国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることが目的であり、「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象とした基幹統計調査である。

死亡に関する調査の流れ(報告)は以下のとおりである(図表 2)。

- ① 各区市町村は届出された死亡届・死亡診断書(死体検案書)(図表 3、図表 4)に基づき人口動態調査票死亡票(図表 5)を作成し、所轄保健所へ送付。
- ② 各保健所長(保健所を設置する市または特別区の保健所にあっては、市長又は区長)は死亡小票(死亡票の写し)を作成し、都道府県知事へ送付。
- ③ 都道府県知事は厚生労働大臣に送付。



図表 2 死亡に関する調査の流れ



図表 3 死亡届・死亡診断書(死体検案書)2

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 法務省:死亡診断書 http://www.moj.go.jp/content/000011718.pdf

氏 名		<b>耕</b> ) 口。我必因心化		1男2女	生年月日	明治 昭和 大正 平成	かに見てし	#= #41 m	月 前・午後	н	こくなない。 こうない
死亡したとき	平成	年	Я	Ē		0015年11月2日の 午前・午後		rie j	59	71.00	他の回動は「下板の時」 の目的は「下板の時」 でください。
	Æ¢ L	たところの種別	166 18	横折 35	選出的法・6	漫画人伴他地位	(Doi:A)	183,8-	上明中	теом	→ 「おお人かー A」は、為 ホーム、特別条件を人 ム、特度を人ホーム及り
死亡したところ	死亡	L & 8 = 6						5		20	老人かつみをいいます。 実亡もとところの検索
及びその種類	in	たところの検問しお						15		步	類式修改・介護者人保証 第1 全選択した場合は、 20名向に設けて、介護
	10 7	10 名称						- 10		)	知、分解さん役権施設 カェコ内に着いてくだ
死亡の原因		(ア)直軸を用						(4500) を築から			原現を受け、日本格での ください。
	172	(4)(2)080					M.C.	A. H			1 億寸は、各億倍につい 別の間(四:合体)。 (例:保原体化)。間(
◆1機、甘葉ともに出意 の終末期の収集としての も子主、呼吸不全等は表	100	101(7)080					1900 145	が立て書 ください とし、1			(例: 首使門底がん) (例: 前使門底がん) (例: 前時組織型) 等) るだけ着いてください。
arないでください ◆1週では、最も同立に 影響を与えた衛袖名を作		(=)(7) 0 H M					H 40	類の場合 き、分等 とで書い			/ 経動中の光上の場合は
中の日本日本の日本 ◆1両の作品を「日本の ◆1両の作品を「日本の ・1ので ・1ので	n	直接には対応さ額を しないが上級の臨時 終端と整備を及ばし 左側病を帯					184	世書い 1.1年 1.5時			■ 課何階」また、分析 広の場合は「短期間何 指申」と書いてください 信号は日本漢の用との 「延齢異构理者管備何」
ただし、観が不吃する 場合は (4) 間に残りを	4	1無 2年	WENTER	mR.			事務	mb H m	年成 <sub>年</sub>	я в	書いてください。
医学的関系形成の検索で 算みでください	AV AV	1無 2有	1.876 O.				018-0		18.60	1	1 情点が目標に突体し について、新式区はちい 有と関連和点の発展等 でください、研究を制 による情報とついても、
死因の縁を	外因: 12 不詳	も - その他 - の死	外間を 及び不詳の	6 寮島	7 中澤 8 千四	連 4 扇水 4 域。 他 他群 11 その他及		A CONTRACTOR	oww }	80.10	■ 「た文書事故」月、単独 らの問題にからせらず。 事故による何だが確当 す。 「相」大児見び大格に 等)は、大児によるづ
	CHESTERAL	是生七九 田田 . 1	昭和 年	H	8 44	8・年後 時	57	傷害が 発生し	174.00	都道 府県	東中海、東北洋(市土) 十、
外因死の	2.6	20 10114 41140	25100 F X 80					たとこ	111	IX:	<ul><li>→ 141, 老人かーム等の 報は含まれません。</li></ul>
退 加 事 項 ◆伝朝又は推定	とき 傷害が ところ	発生した の種類 1住居	2工場及び	建築現	B 31028	その性く	)	5	125	BIET	<b>相对关系的主要</b> (**)
	とき 傷害が ところ 手段及	発生した の種類 1住居	2工場及び	建築現場	N 312098	その性(	)	5	115	FIET	■ 協力がどういう状態でき たかを基準的に載いて い
退 加 事 項 ◆保閣又は推定 情報の場合でも	とき 係書が ところ 予段及 出主時(	発生した の種類 び状況	34	建築現1	h08(	4その他( (多数 ( 子中間		らに収割数	NA ES	PTET	■ 集集がどういうなができ たった事務的に違いで いった事務的に違いで
退 加 事 項 ◆依頼以降でもし ・依頼以降ださし 生生 1 年 未 清 す 年末 し た 場 青 の	とき 傷害が ところ 手段及 出主時( 肝臓・)	第生した の種類 び形成 事業 の機時における母体	X92	Uh) · S.h	1年時 :	多齢( 子中層  体の生生月11  昭和	7)	経験機能	調 自用をお除 生況	iii	集事がおういり以近で たエルを集体的に数いて い い 計画機能は、最終月級 計画、報金級計画等に でしてもなっていま場 でください。
退 加 事 境 ◆信報の場でさし ・	とき 傷害が ところ 予段及 出生時( 肝服・)	第生した の種類 で外状度 事業 の機時に加ける毎体	X92	Uh) · S.h	h08(	多齢( 子中層  体の生生月11  昭和		経験者数 組出まで 形	MA CHERNOS	雅 人 赦	<ul> <li>集事がどういり状態できなる事件が応募している。</li> <li>計画療能は、政治月刷・ 性能、報音級計算等に 定し、できるだけ主導</li> </ul>
退 加 事 項 ◆依頼以降でもし ・依頼以降ださし 生生 1 年 未 清 す 生生 1 年 未 清 す	とき 傷害が ところ 予段及 出生時( 肝服・)	第生した の種類 で外状度 事業 の機時に加ける毎体	X92	Uh) · S.h	1年時 :	多動( 子中開 体の生年月11 昭和 年	7)	経験者数 組出まで 形	調 O研集の総 生況 単況	雅 人 赦	■書がどういう以前で たかを身体的に基いて ・ 計画機能は、商品以降 体型、最近は計算等に でし、できるだけ正確 でくださ。 出子雑香半額等上級等。
退 加 事 境 ◆信報の場でさし ・	とき (傷害が ところ) 手段及 出生時( 計庫・)	発生した の種類 で何次度 事業 の機時における母体	X92	Uh) · S.h	1年版 1年版 1年版	多動( 子中開 体の生年月11 昭和 年	# E	経験者数 組団まで 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	調の経過の能 生況 東京 和22 和22 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	が (を (を (を) (を) (と) (と) (と) (と) (と) (と) (と) (と) (と) (と	■書がどういう以前で たかを身体的に基いて ・ 計画機能は、商品以降 体型、最近は計算等に でし、できるだけ正確 でくださ。 出子雑香半額等上級等。
退 加 事 項 ◆保閣の場合ださい 生 並 1 年 五 換 て を	とを (事素が ところ) 子段及 出生時( ) (1間 2) (1間 2) ( (検索) ( (検索)	発生した 1住房 の模型 す事 り 機動に加ける母体 する ほ数しくは介	X92	Uh) · S.h	1年版 1年版 1年版	(多虧) ( 子中層 体の生生月1 解物 年 早成 為所 (模素	# E	経験者数 組団まで 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	調の経過の能 生況 東京 和22 和22 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	■書がどういう以前で たかを身体的に基いて ・ 計画機能は、商品以降 体型、最近は計算等に でし、できるだけ正確 でくださ。 出子雑香半額等上級等。

図表 4 死亡診断書 (死体検案書) 3

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup> 厚生労働省 平成 30 年度死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル https://www.mhlw.go.jp/toukei/manual/



図表 5 人口動態調査死亡票(平成31年様式)4

<sup>&</sup>lt;sup>4</sup> 厚生労働省 人口動態調査 https://www.mhlw.go.jp/toukei/chousahyo/index.html

## 2. 分析に用いたデータ項目

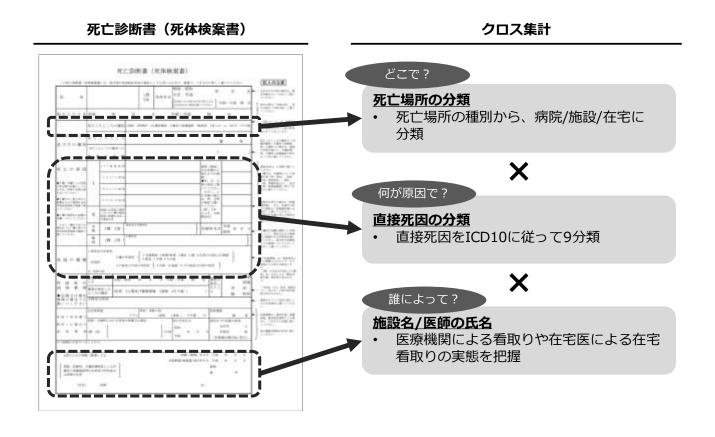
死亡小票に含まれる項目の中から以下の項目(図表 6)を用いて分析をした。なお分析では、「死亡したところの種別」については、分析の精度を高めるために「死亡したところの名称」から種別を確認し再分類した。また死因病名については、9つに分類し、分析した。

項目	目的
性別	男女別の集計を行うため
生年月日	死亡時の年齢を特定するため
死亡したとき	死亡時の年齢、死亡年を特定するため
死亡した人の住所	住所別の分析を行うため
死亡したところの種別、名称	死亡場所の種類別の分析を行うため
死亡の原因	死因、死亡の分類を行うため
死因の種類	死亡の分類を行うため
施設の所在地又は医師の住所	・死亡診断書・死体検案書を発行した機関名を特定するため
及び氏名	・「病死・自然死」と分類されたもののなかから、検案された
	確率が高い死亡者を特定するため
主要所見、その他特に付言す	・「病死・自然死」と分類されたもののなかから、検案された
べきことがら、備考	確率が高い死亡者を特定するため

図表 6 分析に利用した項目

#### 3. アウトプットイメージ

死亡場所の種類、死亡の原因、死亡診断書を発行した医療機関・施設をクロス集計することによって、区内における看取りの実態把握を行った(図表 7)。



図表 7 死亡小票分析のアウトプットイメージ

## 4. 本報告書における定義

## ●死亡診断書·死体検案書

死亡診断書:医師または歯科医師が「自らの診察管理下にある患者が、生前に診療してい

た傷病に関連して死亡したと認められる」場合に発行する書類。

死体検案書:上記以外の場合に発行される書類5。

#### ●看取り死・異状死

看取り死:病死・自然死のうち医師(監察医<sup>6</sup>・嘱託医以外)が死亡診断書を発行したもの。 異状死:上記以外の病死・自然死のほか、交通事故等での死のうち、監察医・嘱託医が

死体検案書を発行したもの。

#### ●老人ホーム

老人ホーム: 特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅(サ住)、 グループホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム

#### ●医療機関看取り・在宅看取り・施設看取り

医療機関看取り:病院・診療所で死亡し、死亡診断書が発行されたもの

在宅看取り:自宅で死亡し、死亡診断書が発行されたもの

施設看取り:介護老人保健施設や老人ホームで死亡し、死亡診断書が発行されたもの

<sup>5</sup> 厚生労働省 平成30年度版死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル

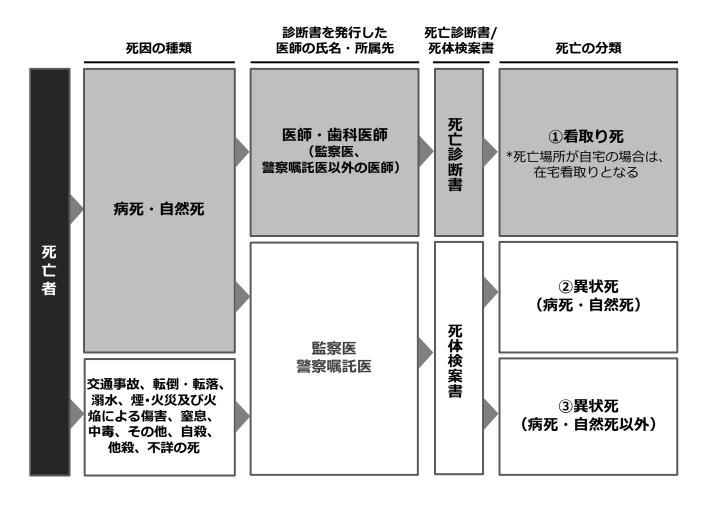
<sup>&</sup>lt;sup>6</sup> 監察医とは、死因不明の死体を検案又は解剖して死因を明らかにすることにより公衆衛生の向上等に資することを目的として、監察医制度に基づいて置かれている医師を指す。監察医による検案又は解剖の対象となるのは、病死・自然死の一部(診療を受けずに死亡した場合、診療を受けたが原因が不明の場合など)、すべての外因死などが該当する。

特に東京都には、監察医務院が設置されており、練馬区を含む 23 区内で発生した、すべての不自然死の検案・解剖を実施している(東京都福祉保健局 東京都監察医務院

 $<sup>\</sup>rm http://www.\,fukushihoken.\,metro.\,tokyo.\,jp/kansatsu/toukyoutokansatsuimu/a_kansatsu.\,html)_{\circ}$ 

#### ●死亡の分類

本分析では、死亡を死因の種類、死亡時に発行された書類の種類によって「①看取り死」と「②異状死(病死・自然死)」、「③異状死(病死・自然死以外)」の3つに分類した(図表8)。



図表 8 死亡小票分析における死亡の分類

#### ●死因病名

本分析では死因の病名を以下の9つに分類し分析した(図表 9)。

死因の分類	死亡の原因
①悪性新生物	癌(乳癌、大腸癌、胃癌など)、白
	血病、リンパ腫、肉腫など
②心疾患	心不全、心筋梗塞、狭心症、弁膜
	症、不整脈、など
③脳血管疾患	脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など
④肺炎	気管支肺炎、誤嚥性肺炎、間質性肺
	炎など
⑤その他の呼吸器疾患	慢性閉塞性肺疾患、肺水腫、気管支
(肺炎と5類感染症を除く)	炎、喘息、呼吸不全など
⑥肝疾患	肝硬変症、肝不全、肝炎(アルコー
	ル性、薬物性)など
<b>⑦腎疾患</b>	ネフローゼ、IgA 腎症、腎炎、腎不
	全など
⑧老衰(認知症を含む)	老衰、加齢による衰弱、認知症など
⑨その他の死因	①~⑧以外の疾病

図表 9 死因病名の分類

5類感染症とは、感染症法により、国が発生動向を調査し、国民や医療関係者に対して情報提供する必要があるとされている感染症を指す。具体的には、インフルエンザ、ウイルス性肝炎、梅毒、麻しんなどが該当する<sup>7</sup>。

<sup>7</sup> 感染症法に基づく医師届出のお願い(厚生労働省)

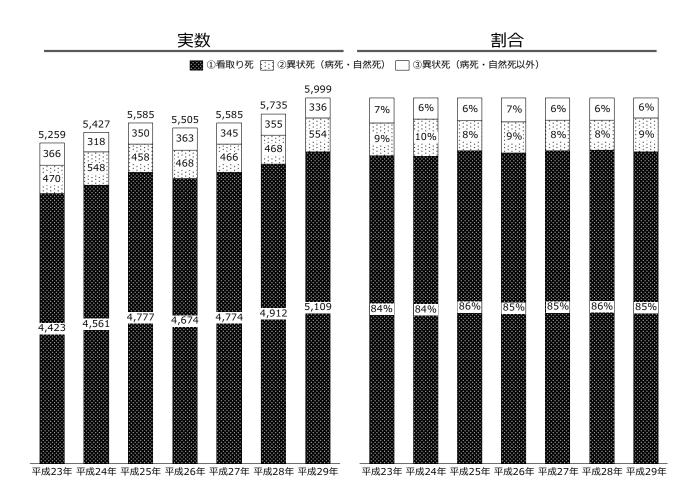
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

# 第3章 練馬区民の看取りの状況

本章では、看取りの状況について詳細に分析した。

## 1. 死亡の分類

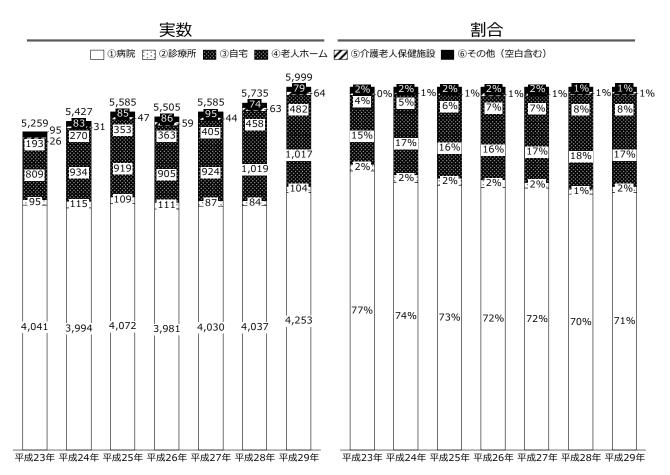
平成23年から平成29年まで練馬区の死亡者数は増加している。平成29年の死亡分類の割合は、看取り死が85%、異状死(病死・自然死)が9%、異状死(病死・自然死以外)が6%だった。経年による大きな変化はなかった(図表10)。



図表 10 死亡分類の経年変化

#### 2. 死亡場所(経年)

平成23年から平成29年までの区民の死亡場所は、病院が最も多いが、平成23年から平成29年まで割合は減少傾向である。一方、自宅は2%、老人ホームは倍増し4%増加している(図表11)。

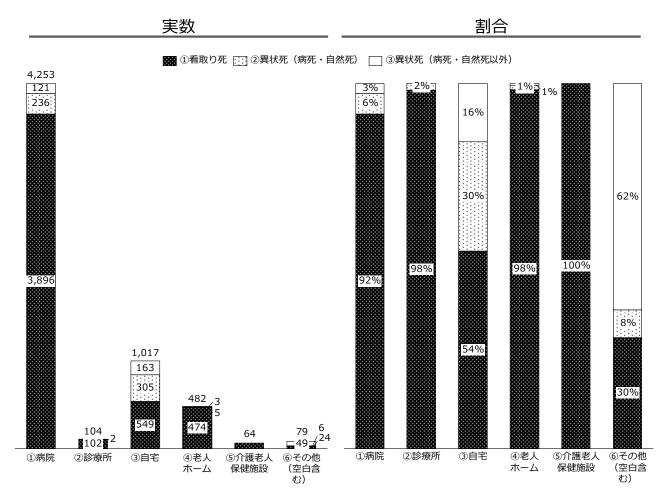


※「その他」には、路上などの屋外や宿泊施設、養護施設などが含まれる。

図表 11 死亡場所別の死亡者数の推移

## 3. 死亡場所別の死亡分類(平成29年)

平成29年の死亡場所別の死亡の分類は、病院、診療所、老人ホーム\*、介護老人保健施設では看取り死が9割以上である。一方、自宅での死亡は、54%が看取り死、46%が異状死である。(図表12)。\*経年変化については参考資料に記載。



\*老人ホーム:特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム等

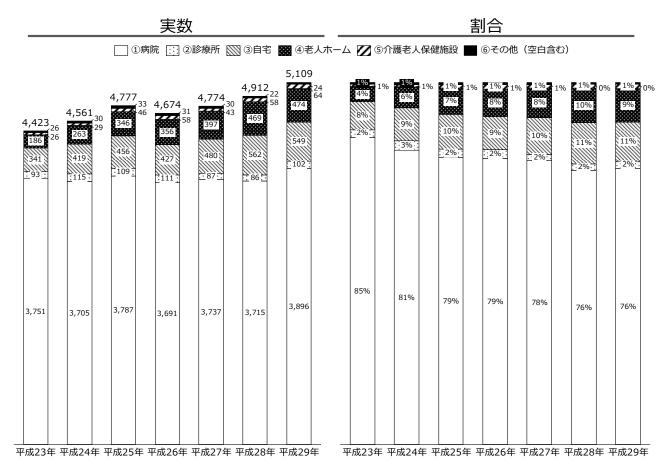
図表 12 死亡場所別の死亡分類 (平成 29年)

#### 4. 看取り死

本項目では、練馬区民の死亡のうち、異状死を除いた看取り死を対象に分析した。

## (1) 死亡場所別の看取り死数(経年)

平成23年と比較して平成29年は686人(16%)増加している。主な増の内訳は、病院が145人、自宅が208人、老人ホームが288人増加となっており、増加した分の約7割が自宅、老人ホームである(図表13)。

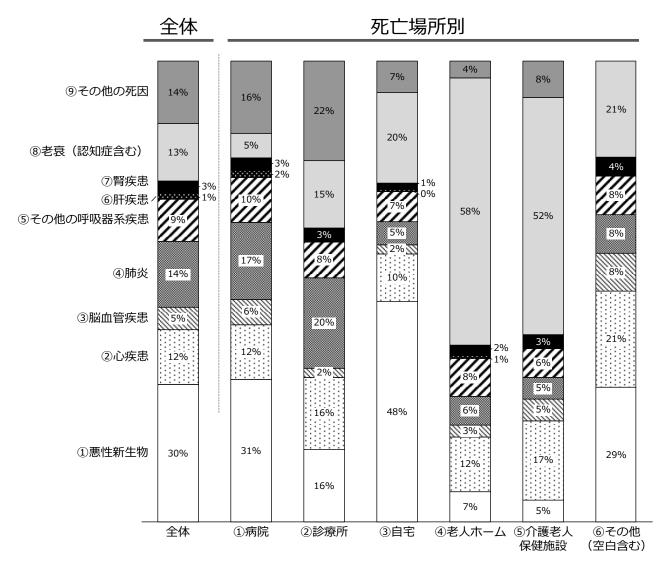


図表 13 死亡場所の種類別の看取り死数(経年)

## (2) 死亡場所別の死因(平成29年)

平成29年の死因は、区全体では悪性新生物が最も多い30%、次いで肺炎14%、老衰(認知症を含む)(以下「老衰」という。)13%である。

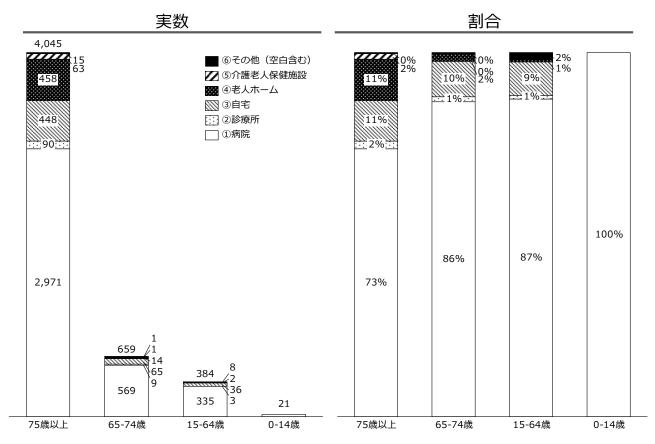
死亡場所別に見ると、病院での死因は、区全体の傾向と大きな違いはない。自宅では悪性新生物が48%、老人ホーム、介護老人保健施設では老衰が58%、52%と半数を超えている(図表14)。



図表 14 死亡場所別の死因 (平成 29年)

## (3) 年齢区分別死亡場所別の看取り死数(平成29年)

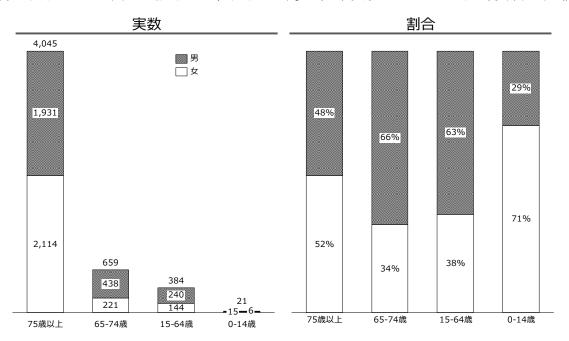
平成29年の年齢区分別・死亡場所別の看取り死数は、75歳以上では病院が約7割、自宅と老人ホームが約2割である。74歳以下では病院が約9割を占め、自宅が約1割である(図表15)。\*経年変化については参考資料に記載。



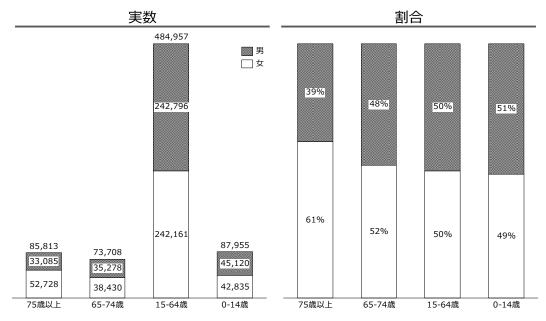
図表 15 年齢区分別死亡場所別の看取り死数(平成 29年)

## (4) 年齢区分別の性別の看取り死数(平成29年)

平成 29 年の看取り死の男女比を練馬区の人口の男女割合<sup>8</sup>と比較すると、15 歳以上の各年齢区分で男性の方が高い(図表 16、図表 17)。\*経年変化については参考資料に記載。



図表 16 年齢区分別の性別の看取り死数(平成29年)



図表 17 年齢区分別の男女割合\*8

-

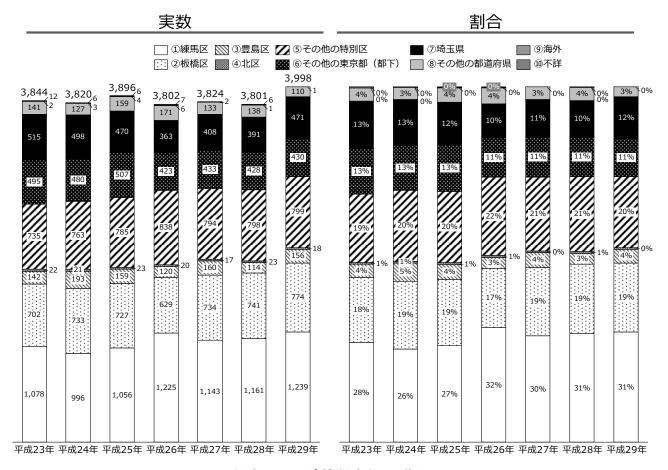
<sup>8</sup> 練馬区の性年齢別の人口(平成31年1月1日時点)

#### 5. 看取り死 (病院・診療所)

本項目では、看取り死のうち、病院・診療所(以下、「医療機関」という。)で死亡したもの(以下、「医療機関看取り」という。)を対象に分析した。

#### (1) 看取りを行った医療機関の所在地(経年)

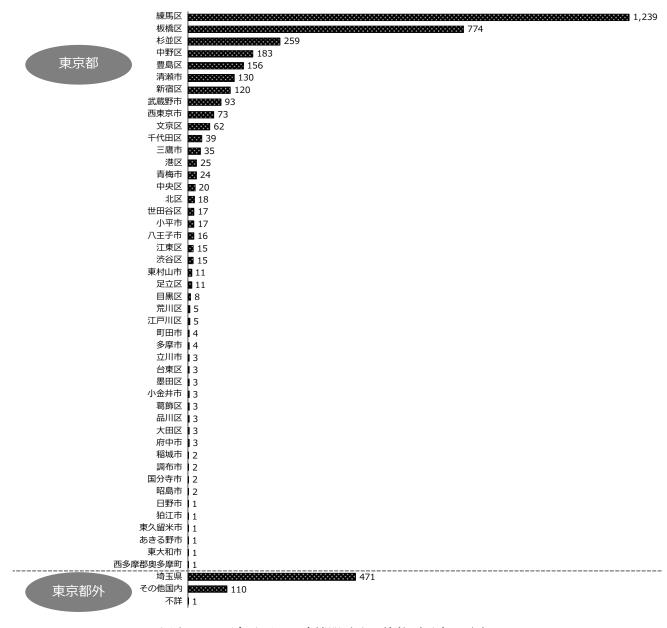
平成29年の医療機関における看取り数は、平成23年と比較して154人(4%)増加している。医療機関の所在地は、区内が最も多く約30%、次いで板橋区が約20%であり、この傾向は大きく変わっていない(図表18)。



図表 18 医療機関看取りの状況

## (2) 所在地別の医療機関看取り件数(平成29年)

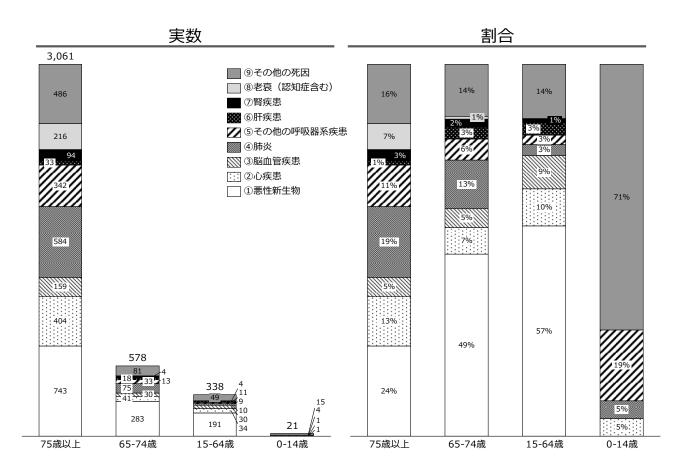
平成29年の所在地別の医療機関別看取り件数は、区内が約1,200人と最も多く、次いで、 板橋区、杉並区、中野区、豊島区の医療機関による看取り死数が多くなっている。また、隣接していない自治体では、清瀬市、新宿区の医療機関が続いている(図表19)。



図表 19 所在地別の医療機関看取り件数(平成 29年)

## (3) 医療機関看取りにおける年齢区分別の死因(平成29年)

平成29年の医療機関看取りにおける年齢区分別の死因は、15歳以上の各年齢区分で悪性新生物の割合が最も高く、年齢が上がるほど他の疾患による死亡の割合が増加している。 悪性新生物に次ぐ死因は、15~64歳で心疾患、脳血管疾患、65歳以上で肺炎が多かった (図表20)。

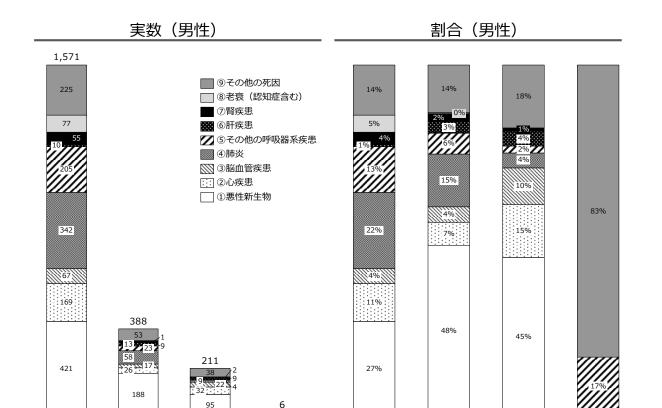


図表 20 医療機関看取りにおける年齢区分別の死因(平成 29年)

#### 第3章 練馬区民の看取りの状況

## (4) 医療機関看取りにおける性別・年齢別の死因(平成29年)

平成 29 年の医療機関による看取りにおける性別ごとの死因の割合は、男性の 75 歳以上では 27%、 $65\sim74$  歳、 $15\sim64$  歳では約半数が悪性新生物だった。一方女性では、75 歳以上の 22%、 $65\sim74$  歳の 50%、 $15\sim64$  歳の 76%が悪性新生物だった。 $15\sim64$  歳を男女で比較すると男性の心疾患による死亡の割合が高い(図表 21、図表 22)



図表 21 医療機関看取りにおける性別・年齢別の死因(男性)(平成 29 年) 実数(女性) 割合(女性)

0-14歳

75歳以上

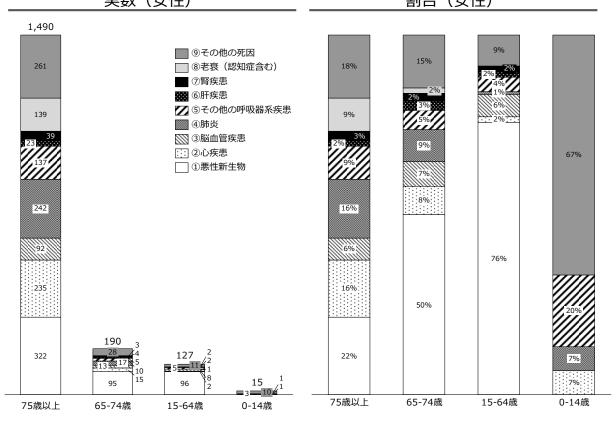
65-74歳

15-64歳

75歳以上

65-74歳

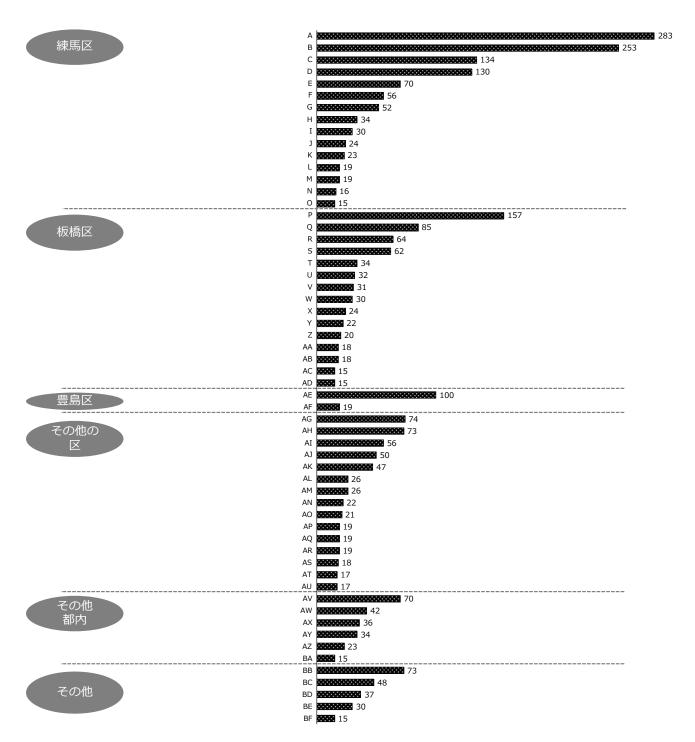
15-64歳



図表 22 医療機関看取りにおける性別・年齢別の死因(女性)(平成29年)

## (5) 医療機関別看取り件数(平成29年)

平成 29 年の医療機関ごとの看取りでは、年間看取り数 100 件を超える医療機関は練馬区内で 4 病院、板橋区と豊島区のそれぞれ 1 病院であった (図表 23)。



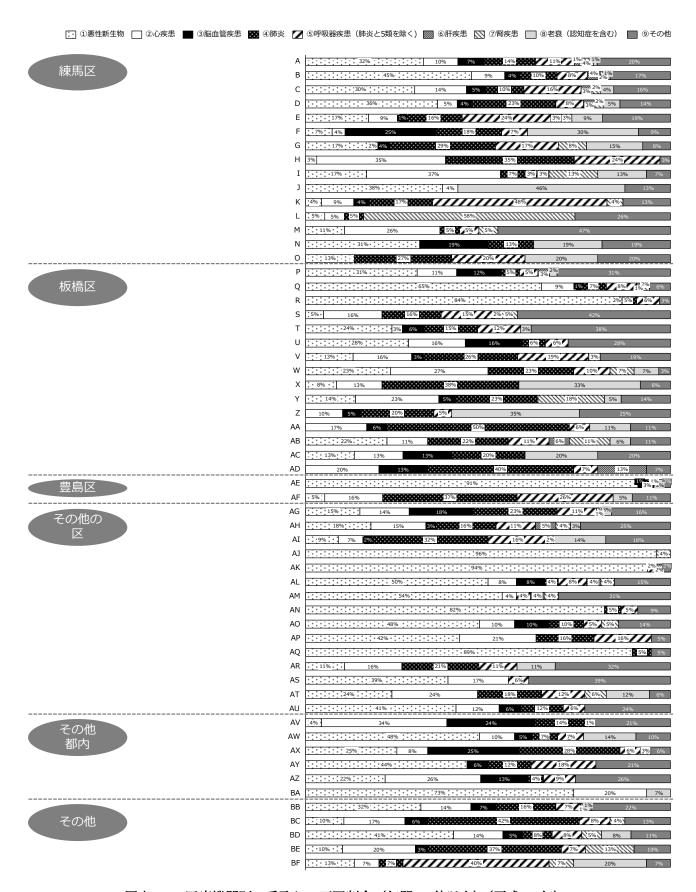
図表 23 医療機関看取り件数(年間 15 件以上)(平成 29 年)

5% 13% ::: 練馬区 0% 13% 24% 4% 13% С 83% 3% 10% . . . 1% 9% - : F 2% 9% 1 G 6% Н 100% 4% ... 8% ... 4% 4% 11% 32% ..... 58% 95% :7%: 4%1% 13% Р 板橋区 Q 5% 8% 87% R 30% 22% .... 48% S 2% U 25% \*:10% \*: 90% 7% 7% 87% 4% 13% Υ : 9% : : 91% Z 5% 10% ... 85% AA :6%: 94% AB AC ΑD 100% ΑE 14% 25% 7% \ 8% : その他の AΗ 4% 14% .... 82% 2%: 7%: ΑI 14% 20% .... AJ 66% 66% 4% 27% 27% 46% AM 27% 5% 23% AN 14% 110% :: ΑO 76% 5% 26% AQ 42% AR 5% 95% 6% AS 61% ΑТ 6% 94% 12% 24% 24% ΑU 41% ΑV 4% 17% 20% .... その他 5% 14% AW 81% 都内 AX 11% 3% 9% 12% : 4% 4% 22% ..... 7% : : : : 20% - : : : : ВВ 1% 7% 12% 2% 6%: その他 ВС 92% BD 5% 8% 86% :: 10% :: BE 90% - 7% -BF

☑ 0-14歳 🕶 15-39歳 📉 40-64歳 🔃 65-74歳 🔲 75歳以上

図表 24 医療機関別の看取りの年齢構成割合(年間 15 件以上)(平成 29 年)

#### 第3章 練馬区民の看取りの状況



図表 25 医療機関別の看取りの死因割合(年間 15 件以上)(平成 29 年)

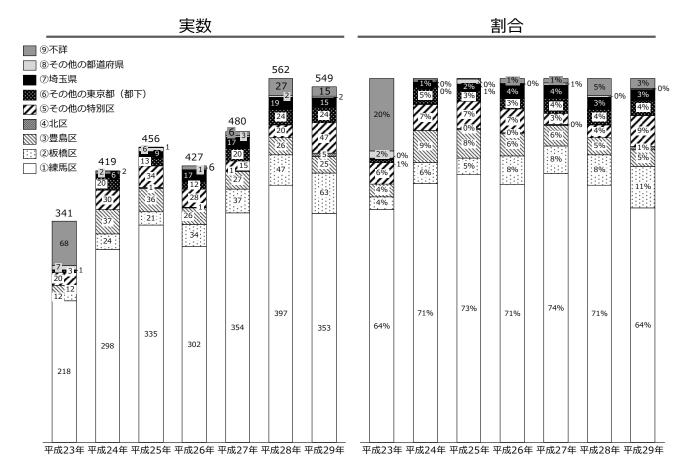
#### 6. 看取り死(自宅)

本項目では、看取り死のうち、自宅で死亡したもの(以下、「在宅看取り」という。)を対象に分析した。

## (1) 在宅看取り状況(経年)

在宅看取りをした医療機関の所在地を見ると、区内の医療機関によって看取られた割合が 最も多く、70%前後で推移している。

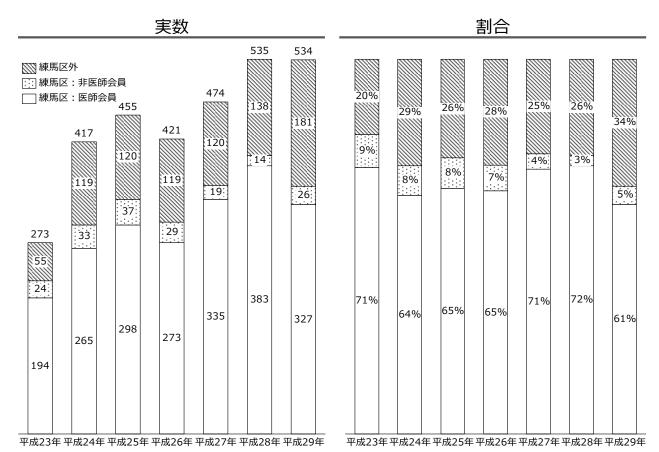
区外では、板橋区、豊島区の割合が次いで多く、特に板橋区内の医療機関による看取り件数は、平成23年から平成29年にかけて12人から63人へ約5倍に増加している(図表26)。



図表 26 在宅看取り状況 (経年)

## (2) 在宅看取りをした医療機関の所在地

平成 23 年と平成 29 年を比較すると、区内の医療機関による在宅看取り数は 218 人から 353 人で約 1.6 倍となっている。また、区外の医療機関による看取りの割合は 3 割前後で推移している (図表 27)。



注:医師会の加入状況は平成30年12月時点のものを利用して集計

図表 27 在宅看取りをした医療機関の所在地

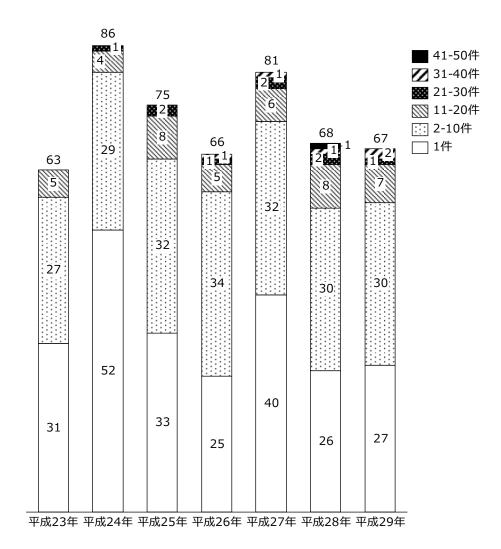
#### (3) 年間在宅看取り件数別の区内医療機関数

医療機関を年間在宅看取り数で区分し、分析した。

## 【年間在宅見取り数区分】

① 1件 :年間1件の在宅看取りをした医療機関

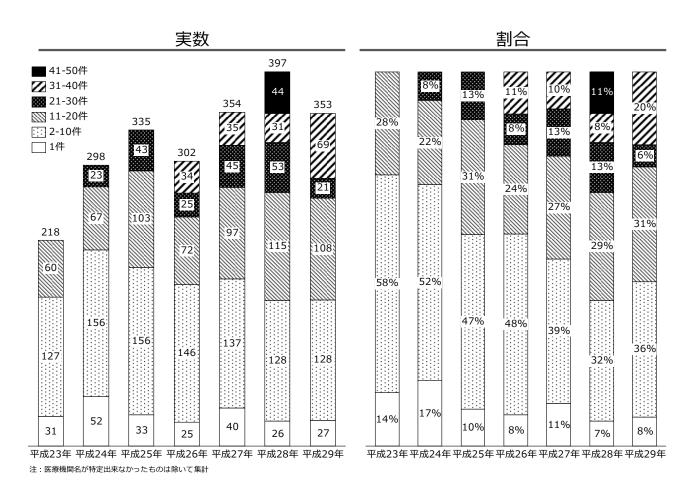
② 2-10 件 : 年間 2 件から 10 件の在宅見取りをした医療機関 ③ 11-20 件 : 年間 11 件から 20 件の在宅見取りした医療機関 ④ 21-30 件 : 年間 21 件から 30 件の在宅見取りをした医療機関 ⑤ 31-40 件 : 年間 31 件から 40 件の在宅見取りをした医療機関



図表 28 在宅看取り件数別の区内医療機関数

## (4) 年間在宅看取り件数区分ごとの看取り件数と割合

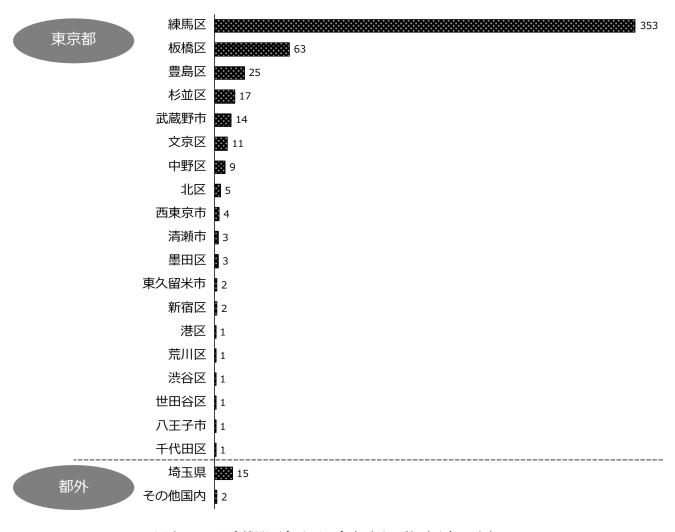
区内医療機関における年間在宅看取り件数区分ごとの看取り件数は、年間1件看取りの割合は、平成23年から平成29年にかけて、14%から8%に減少している。一方で、年間11件以上の割合は、28%から57%に倍増している(図表29)。



図表 29 区内医療機関における年間在宅看取り件数区分ごとの看取り件数と割合

## (5) 医療機関所在地別の在宅看取り件数(平成29年)

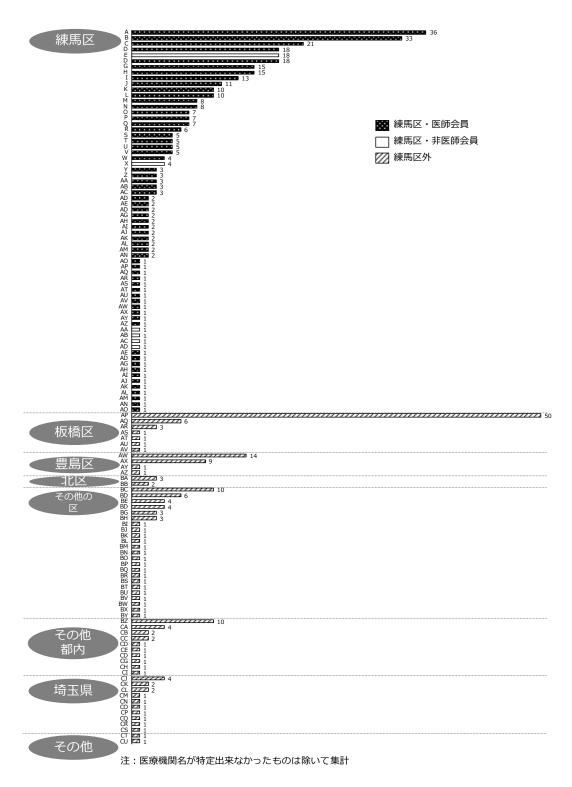
平成29年の医療機関所在地別の在宅看取り件数を見ると、区内の医療機関が最も多く353名である。練馬区以外の自治体では、隣接する板橋区、豊島区、杉並区、武蔵野市内の医療機関が多い(図表30)。



図表 30 医療機関所在地別の在宅看取り数(平成29年)

## (6) 医療機関別の在宅看取り件数(平成29年)

平成 29 年の医療機関別の在宅看取り件数は、板橋区の 1 医療機関で 50 件と突出している (図表 31)。



図表 31 医療機関別の在宅看取り件数(平成29年)

#### 第3章 練馬区民の看取りの状況

## (7) 区内在宅支援診療所・病院区分別の在宅看取り数(平成29年)

平成30年1月現在、区内医療機関における在宅支援診療所・病院(以下、「在支診・在支病」という。)の届出数は73医療機関(区内医療機関の12.6%)で、在支診3が48医療機関と最も多い。

平成29年に在宅看取りをした医療機関を届出の種類ごとに比較すると、在支診2は22か 所のうち17か所(77.3%)、在支診3は48か所のうち24か所(50.0%)、在支病2は3か 所の全てが看取りを行っている。

在宅看取り件数は、在支診 2 が 190 件と合計看取り件数 353 件の半数以上を占めている。 また、届出をしていない医療機関でも 20 か所 41 件を看取っている (図表 32)。

届出の種類	届出数 *括弧内は合計に対する比率 *届出は平成30年1月現在	在宅看取り対応数 *括弧内は届出数に対する比率	在宅看取り件数 *括弧内は合計に対する比率
在宅療養支援診療所1	0か所 (0.0%)	0か所 (-%)	0件(0.0%)
在宅療養支援診療所2	22 か所(3.9%)	17か所(77.3%)	190件 (53.8%)
在宅療養支援診療所3	48 か所(8.6%)	24 か所(50.0%)	84件 (23.8%)
在宅療養支援病院1	0か所 (0.0%)	0か所 (-%)	0件(0.0%)
在宅療養支援病院2	3か所 (0.5%)	3か所(100.0%)	38件 (10.8%)
在宅療養支援病院3	0か所 (0.0%)	0か所 (-%)	0件(0.0%)
届出なし	488 か所(87.0%)	23か所(4.1%)	41件 (11.6%)
合計	561 か所	67か所(11.9%)	353 件

図表 32 区内在宅療養支援診療所・病院区分別の在宅看取り件数(平成29年)

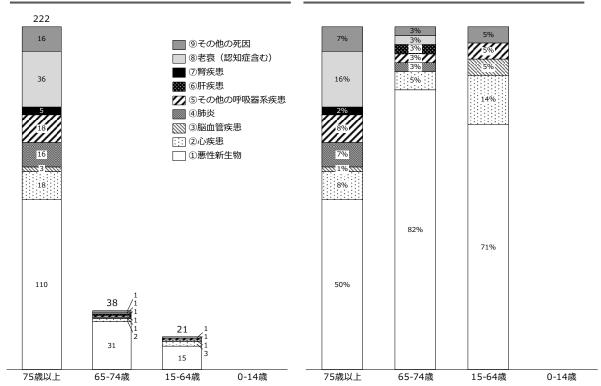
## 第3章 練馬区民の看取りの状況

## (8) 性別ごとの年齢・死因別の在宅看取り件数(平成29年)

在宅看取りにおける死因は、男性では 75 歳以上の半数、 $65\sim74$  歳の 82%、 $15\sim64$  歳の 71%が悪性新生物によるものである。女性では、75 歳以上の 32%、 $65\sim74$  歳の 78%、 $15\sim64$  歳の 80%が悪性新生物による。また、老衰(認知症含む)は 75 歳以上の男性は 16%、女性は 31%である。(図表 33、図表 34)



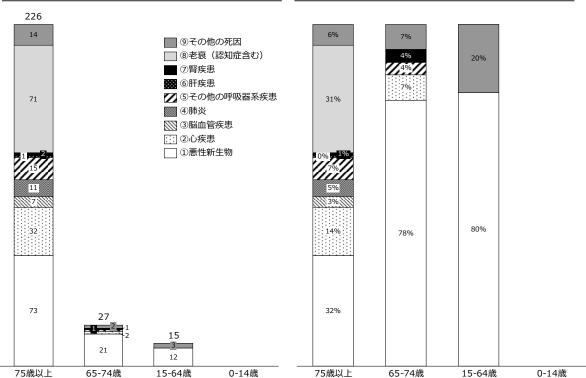
## 割合 (男性)



図表 33 年齢・死因別の在宅看取り件数 (男性) (平成 29年)



## 割合(女性)



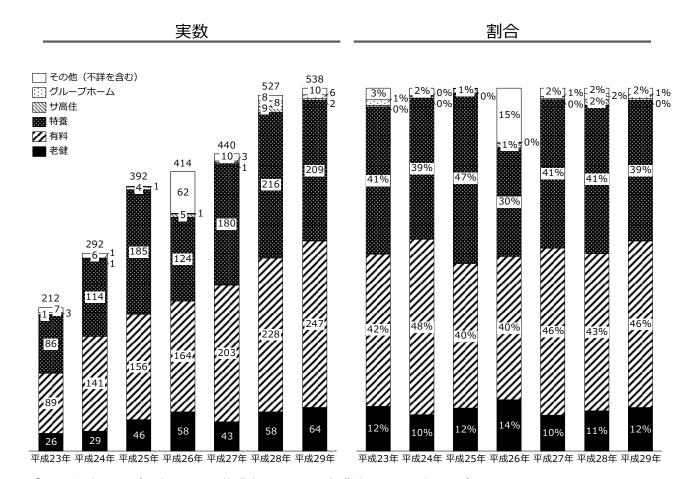
図表 34 年齢・死因別の在宅看取り件数(女性)(平成29年)

### 7. 看取り死(介護老人保健施設・老人ホーム)

本項目では、看取り死のうち、介護老人保健施設(以下、「老健」という。)や特別養護老人ホーム(以下、「特養」という。)等の施設で死亡したもの(以下、「施設看取り」という。)を対象に分析を行った。

### (1) 施設分類別の看取り件数(経年)

施設での看取り件数は、平成23年と比較して平成29年は約2.5倍に増加している。施設分類ごとの看取り件数の割合は、平成23年から平成29年にかけて大きな変化はなく、平成29年は有料老人ホームが最も多く46%、次いで特養が39%、老健が約12%である(図表35)。

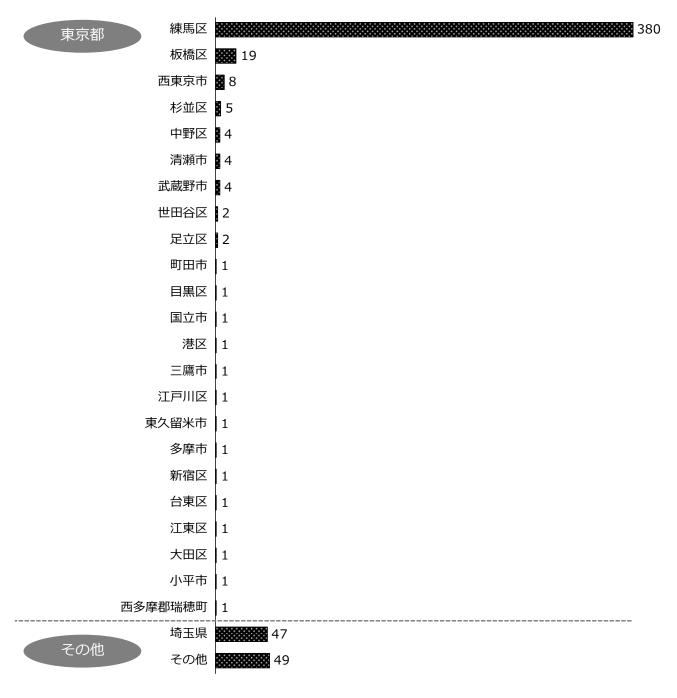


\*「その他(不詳を含む)」には、養護老人ホーム、軽費老人ホームなどを含む

図表 35 施設看取りの状況(経年)

## (2) 施設所在地別の施設看取り件数(平成29年)

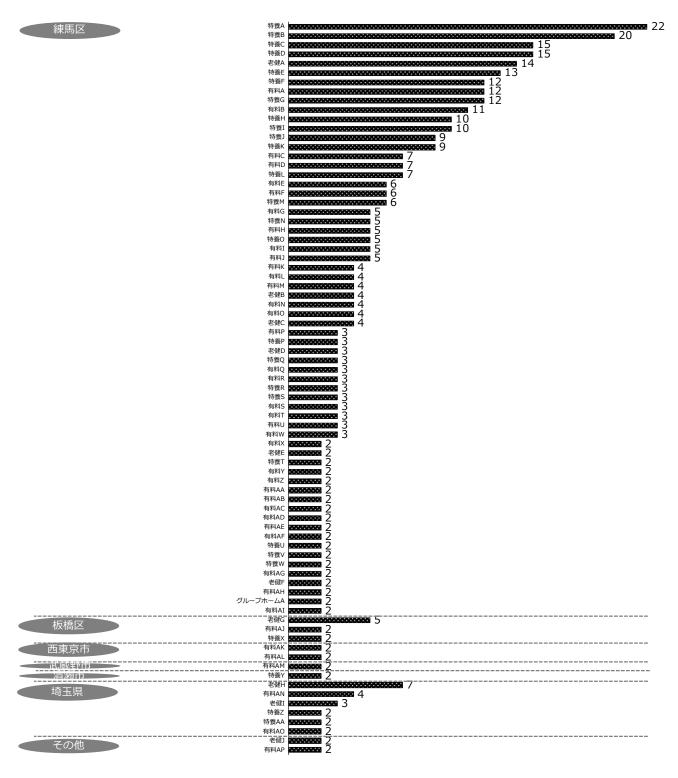
平成29年の区民を看取った施設の所在地は、練馬区内が380名と最も多い(図表36)。



図表 36 施設所在地別の施設看取り件数 (平成29年)

## (3) 施設ごとの看取り件数(平成29年度)

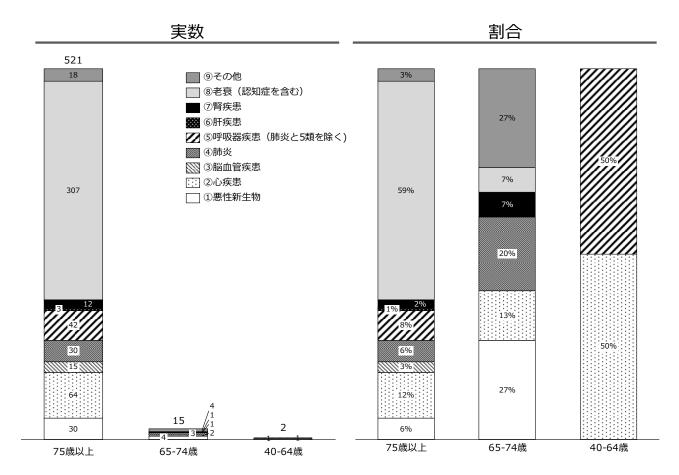
平成29年の施設ごとの看取り件数(年間2件以上)は、以下のとおり、区内の施設は64施設である(図表37)。



図表 37 施設ごとの看取り件数(年間2件以上)(平成29年)

### (4) 施設看取りにおける年齢区分別の死因(平成29年)

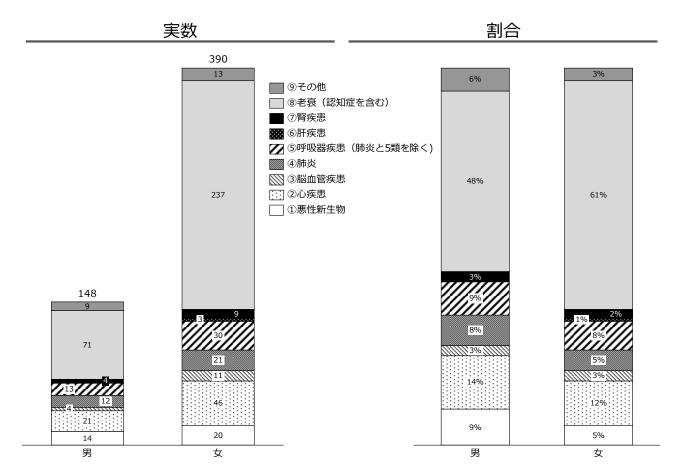
平成 29 年の施設での看取りは、ほとんどが 75 歳以上である。75 歳以上の死因は老衰が 59%と最も多く、次いで心疾患 12%、呼吸器疾患(肺炎と 5 類を除く) 8%である(図表 38)。



図表 38 施設看取りにおける年齢区分別死因(平成29年)

## (5) 施設看取りにおける性別ごとの死因(平成29年)

平成29年の施設看取りは、女性が男性の約2.6倍である。死因は、男女ともに老衰(認知症を含む)が最も多く、男性の48%、女性の61%である(図表39)。

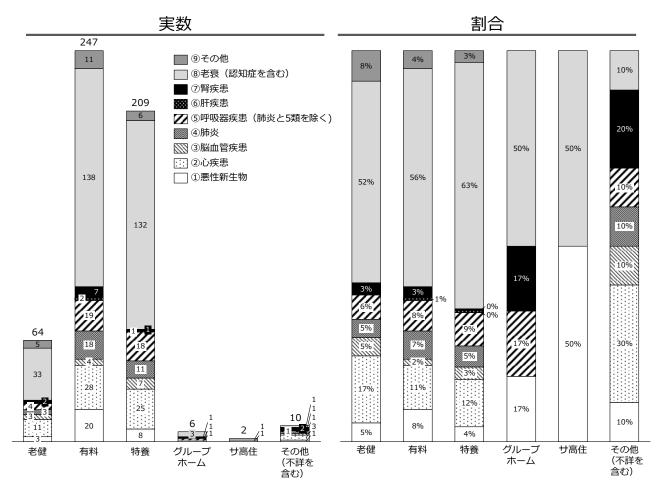


図表 39 施設看取りにおける性別別死因 (平成 29年)

#### 第3章 練馬区民の看取りの状況

## (6) 施設分類別の死因(平成29年)

平成 29 年の施設分類別の死因は、その他の施設を除さいずれも老衰が最も多く、半数以上を占めている(図表 40)。



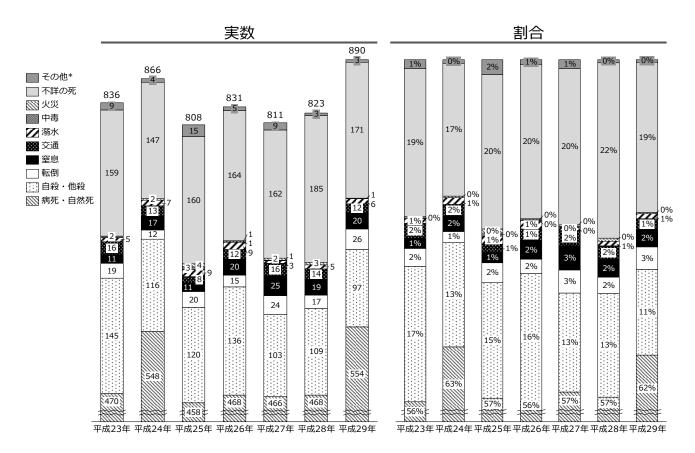
図表 40 施設種類別の死因 (平成 29 年)

#### 8. 異状死

本項目では、異状死(死体検案書が発行されたもの)を対象に分析した。

#### (1) 異状死の死因(経年)

異状死の死因は、平成 23 年と平成 29 年を比較すると、自殺者数が 145 件 (17%) から 97 件 (11%) に減少傾向にある。一方、病死・自然死数は 470 件 (56%) から 554 件 (62%) と増加している (図表 41)。

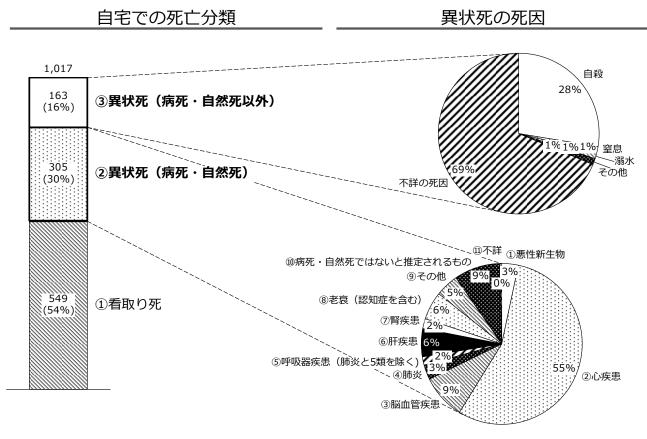


\*「その他」には、凍傷、熱中症、不慮の事故などが含まれる

図表 41 異状死の死因

## (2) 異状死の状況<sup>9</sup>(平成 29 年)

自宅での死亡者 1017 人のうち 46%の 468 人が異状死に該当した。そのうちの 65%が病死・自然死である。最も多い死因は心疾患で 55%、次いで脳血管疾患の 9%である (図表42)。



図表 42 自宅での異状死の状況 (平成 29年)

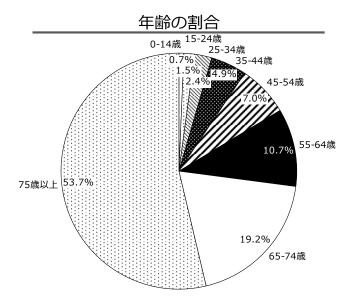
42

<sup>&</sup>lt;sup>9</sup>「⑩病死・自然死ではないと推定されるもの」とは、死亡小票における死亡の種類が「病死・自然死」となっているが、死因から外因死である可能性が高いと判断されるもの(脳挫滅、頚椎離断など)を分類している。

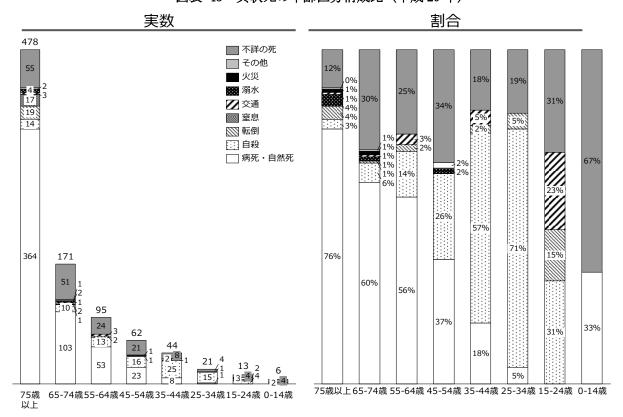
### (3) 異状死の年齢区分別の死因(平成29年)

異状死の年齢区分ごとの構成比は、75歳以上が全体の53.7%、65-74歳が19.2%と65歳以上の高齢者で72.9%を占めている。また、その死因の多くは病死・自然死である。(図表43)。

25-34歳、35-44歳において自殺の割合が高い(図表 44)。



図表 43 異状死の年齢区分構成比(平成29年)



図表 44 異状死の年齢区分別死因(平成 29年)

## 第4章 将来死亡者数推計

本章では、練馬区における2020~2060年の死亡場所別の死亡者数の推計を行った。

#### 1. 推計方法

国立社会保障・人口問題研究所が公開している将来推計人口、生残率<sup>10</sup>をもとに練馬区に おける将来の死亡者数を算出し、その上で今回の死亡小票分析の結果を用いて、死亡場所別 (自宅・施設、医療機関、その他の場所)ごとの看取り死数、異状死数を推計した。

#### 2. 死亡場所別の死亡者数算出の仮定条件

死亡場所別の死亡者数は以下のような仮定を置いて推計した(図表 45)。

#### ●異状死

一定の頻度で発生すると仮定し、2015~2017 年にかけての各年の発生頻度の平均値を 算出、その上で異状死の割合を 14.6%と仮定した。

### ●看取り死の総数

死亡者数から異状死を除いた値を看取り死の総数とした。

#### ●看取り死: 医療機関

2017年の実績値と病床数の増減がないと仮定し、3,998人とした。

#### ●看取り死:その他の場所

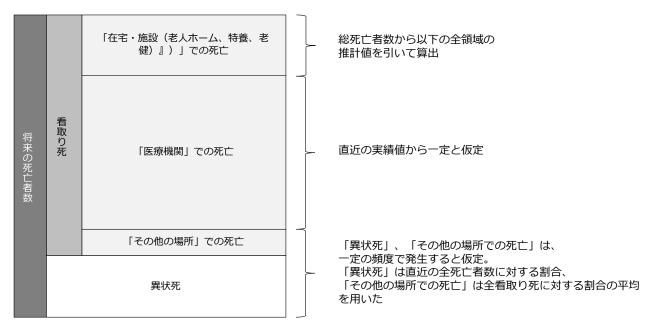
一定の頻度で発生すると仮定し、2015~2017年にかけての各年の発生頻度の平均値を 算出、看取り死の総数に対するその他の死亡の割合を 0.5%と仮定した。

#### ●看取り死:在宅・施設

看取り死の総数から、医療機関、その他の場所での看取り数を除いた値を在宅・施設での看取り死数とした。

<sup>&</sup>lt;sup>10</sup> 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成 30 年推計)」 http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson18/t-page.asp

### 第4章 将来死亡者数推計



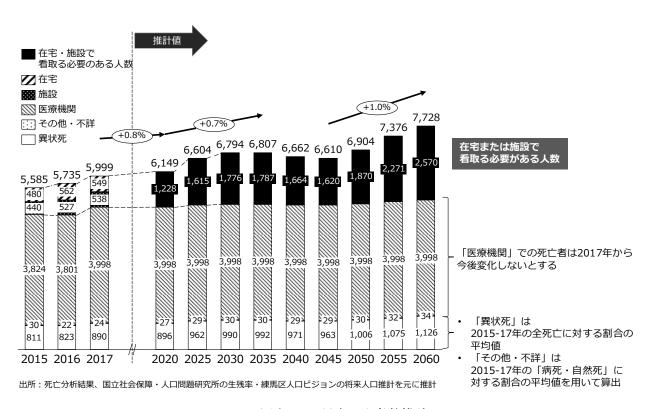
図表 45 死亡場所別の死亡者数算出の仮定条件

#### 3. 将来死亡者数推計

### (1) 死亡者数

死亡者数は、2035年に一旦ピークを迎え、その後減少するが、2045年以降再度増加に転じると推計される。一度目のピークである 2035年には、死亡者数が 2017年よりも約 800 人増加し、約 6,800人に達し、2060年には約 7,700人にまで増える。増加率を見ると、2020年までは年率 0.8%、2020年から 2035年にかけては年率 0.7%で増加する。2045年以降は年率 1.0%で増加が続くことが推測される(図表 46)。

在宅・施設での看取り数は、2017年の1,087人(実績値)が2035年には1,787人まで増加、一旦減少するものの、2060年には2,570人となり、現状の2.4倍になることが推計される。

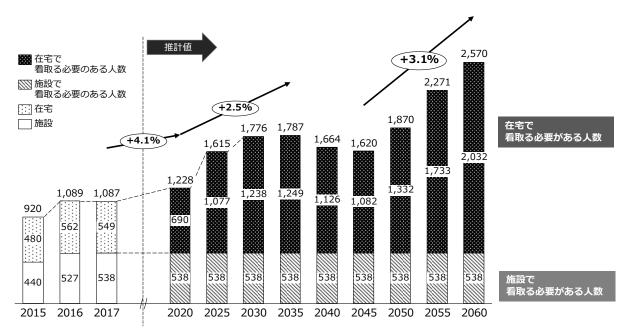


図表 46 将来死亡者数推計

### (2) 在宅・施設での看取り数

在宅看取り数は、施設看取りを2017年から一定数と仮定した場合、2035年には現状より700人増加した1,787人になることが見込まれる(図表47)。

一方、在宅と施設の看取りの比率が2015年から2017年の各年の平均で推移したとした場合、2035年には在宅看取り919人、施設看取り868人になることが推計される(図表48)。



出所:死亡分析結果、国立社会保障・人口問題研究所の生残率・練馬区人口ビジョンの将来人口推計を元に推計

2,570 🚃 在宅で 看取る必要のある人数 ||||| 施設で 2,271 看取る必要のある人数 [[] 在宅 1,870 \_\_\_\_ 施設 在宅で 看取る必要がある人数 1,776 1,787 1,664 1,615 / 1,620 1,168 962 1,228 914 856 833 1,089 1,087 920 632 562 549 480 1,248 1,103 施設で 看取る必要がある人数 908 86 868 808 787 596 527 538 440 2015 2016 2017 2020 2025 2030 2035 2040 2045 2050 2055 2060

図表 47 在宅・施設での看取り数の推計(施設での看取り数が一定)

出所: 死亡分析結果、国立社会保障・人口問題研究所の生残率・練馬区人口ビジョンの将来人口推計を元に推計

図表 48 在宅・施設での看取り数の推計(在宅・施設での看取り数の比率が一定)

# 第3章 練馬区民の看取りの状況 1.死亡の分類 (実数)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
①看取り死	4423	4561	4777	4674	4774	4912	5109
②異状死 (病死・ 自然死)	470	548	458	468	466	468	554
③異状死 (病死・ 自然死以外)	366	318	350	363	345	355	336

#### (割合)

(8) 17									
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年		
①看取り死	84.1%	84.0%	85.5%	84.9%	85.5%	85.6%	85.2%		
②異状死 (病死·	0.00/	40.40/	0.00/	0.50/	0.00/	0.00/	0.007		
自然死)	8.9%	10.1%	8.2%	8.5%	8.3%	8.2%	9.2%		
③異状死(病死·	7.00/	5.00/	C 20/	0.00/	C 201/	C 20/	F C0/		
自然死以外)	7.0%	5.9%	6.3%	6.6%	6.2%	6.2%	5.6%		

# 2.**死亡場所** (実数)

<del>/ X X /</del>										
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年			
①病院	4041	3994	4072	3981	4030	4037	4253			
②診療所	95	115	109	111	87	84	104			
③自宅	809	934	919	905	924	1019	1017			
④老人ホーム	193	270	353	363	405	458	482			
⑤介護老人保健施 設	26	31	47	59	44	63	64			
⑥その他 (空白含 む)	95	83	85	86	95	74	79			

#### (割合)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
①病院	76.8%	73.6%	72.9%	72.3%	72.2%	70.4%	70.9%
②診療所	1.8%	2.1%	2.0%	2.0%	1.6%	1.5%	1.7%
③自宅	15.4%	17.2%	16.5%	16.4%	16.5%	17.8%	17.0%
④老人ホーム	3.7%	5.0%	6.3%	6.6%	7.3%	8.0%	8.0%
⑤介護老人保健施 設	0.5%	0.6%	0.8%	1.1%	0.8%	1.1%	1.1%
⑥その他 (空白含 む)	1.8%	1.5%	1.5%	1.6%	1.7%	1.3%	1.3%

# 3.死亡場所別の分類(平成23年~平成29年) (実数) (平成29年)

(TK254)								
	①病院	②診療所	③自宅	④老人ホー ム	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)		
①看取り死	3896	102	54	474	64		24	
②異状死 (病死·	236		30	5 5	0		6	
自然死)	230		30	9	0		О	
③異状死 (病死・	121		16		0		40	
自然死以外)	121	0	16	3	"		49	

|--|

	①病院	②診療所	③自宅	-	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)
①看取り死	3737	87	480	397	43	30
②異状死 (病死・	191	0	262	6	0	-
自然死)	191	0	262	ь	0	·
③異状死 (病死·	400	0	400	_		50
自然死以外)	102	0	182	2	1	58

#### (平成25年)

	①病院	②診療所	3)自宅	-	(5)介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含
①看取り死	3787	109	456	346		む) 33
②異状死 (病死・ 自然死)	165	0	281	6	1	5
③異状死 (病死・ 自然死以外)	120	0	182	1	0	47

#### (平成23年)

(1)%201)								
	①病院	②診療所	③自宅	-	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)		
①看取り死	3751	93	341	186	26	26		
②異状死 (病死・	182	0	276	_		7		
自然死)	182	U	2/6	5	U	,		
③異状死 (病死・	108		192	2	0	62		
自然死以外)	108	2	192	2	0	62		

#### (平成28年)

	①病院	②診療所	③自宅	_	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)
①看取り死	3718	83	562	455	62	32
②異状死 (病死・	191		270	2	1	3
自然死)	191	1	2/0		'	3
③異状死 (病死・	128	0	187		_	39
自然死以外)	128	U	187	1	0	39

#### (平成26年)

( 1 %20-7)								
	①病院	②診療所	3自宅	④老人ホー ム	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)		
①看取り死	3691	111	427	356	89	3.		
②異状死 (病死·	168	0	290		6			
自然死)	100	0	290	4	0	,		
③異状死 (病死·	400	0	400	_	50	-		
自然死以外)	122	0	188	3	50	50		

(1,024-7)								
	①病院	②診療所	③自宅	_	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)		
①看取り死	3705	115	419	263	59	0		
②異状死 (病死・	187	0	348	7	6	0		
自然死)	107	ı	340	,	0	١		
③異状死 (病死·	102	0	167		40	0		
自然死以外)	102	0	167	0	49	٥		

## (割合) (平成29年)

(1794=017						
	①病院	②診療所	3自宅	-	⑤介護老人 保健施設	<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>
①看取り死	91.6%	98.1%	54.0%	98.3%	100.0%	30.4%
②異状死 (病死·	5.5%	1.9%	30.0%	1.0%	0.0%	7.6%
自然死)	5.5%	1.9%	30.0%	1.0%	0.0%	7.0%
③異状死 (病死・	2.8%	0.0%	40.00/	0.6%	0.0%	62.0%
自然死以外)	2.8%	0.0%	16.0%	0.6%	0.0%	62.0%

#### (平成27年)

	①病院	②診療所	③自宅	-	⑤介護老人 保健施設	<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>
①看取り死	92.7%	100.0%	51.9%	98.0%	97.7%	31.6%
②異状死 (病死・	4.7%	0.0%	28.4%	1.5%	0.0%	7.4%
自然死)	4.770	0.0%	20.476	1.5%	0.0%	7.470
③異状死 (病死·	2.5%	0.0%	19.7%	0.5%	2.3%	61.1%
自然死以外)	2.5%	0.0%	19.7%	0.5%	2.3%	61.1%

#### (平成25年)

	①病院	②診療所	③自宅		⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)
①看取り死	93.0%	100.0%	49.6%	98.0%	97.9%	38.8%
②異状死 (病死・ 自然死)	4.1%	0.0%	30.6%	1.7%	2.1%	5.9%
③異状死 (病死・ 自然死以外)	2.9%	0.0%	19.8%	0.3%	0.0%	55.3%

(1)92017							
	①病院	②診療所	③自宅	④老人ホー ム	⑤介護老人 保健施設	<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>	
①看取り死	92.8%	97.9%	42.2%	96.4%	100.0%	27.4%	
②異状死 (病死・ 自然死)	4.5%	0.0%	34.1%	2.6%	0.0%	7.4%	
③異状死 (病死・ 自然死以外)	2.7%	2.1%	23.7%	1.0%	0.0%	65.3%	

# 4.看取り死 (1)死亡場所別の看取り死数 (<sub>実数</sub>)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
①病院	3751	3705	3787	3691	3737	3715	3896
②診療所	93	115	109	111	87	86	102
3自宅	341	419	456	427	480	562	549
④老人ホーム	186	263	346	356	397	469	474
⑤介護老人保健施 設	26	29	46	58	43	58	64
⑥その他 (空白含 む)	26	30	33	31	30	22	24

#### (割合)

(8107							
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
①病院	84.8%	81.2%	79.3%	79.0%	78.3%	75.6%	76.3%
②診療所	2.1%	2.5%	2.3%	2.4%	1.8%	1.8%	2.0%
3自宅	7.7%	9.2%	9.5%	9.1%	10.1%	11.4%	10.7%
④老人ホーム	4.2%	5.8%	7.2%	7.6%	8.3%	9.5%	9.3%
⑤介護老人保健施 設	0.6%	0.6%	1.0%	1.2%	0.9%	1.2%	1.3%
⑥その他 (空白含 む)	0.6%	0.7%	0.7%	0.7%	0.6%	0.4%	0.5%

#### (平成28年)

(1),025 17							
	①病院	②診療所	③自宅		⑤介護老人 保健施設	<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>	
①看取り死	92.1%	98.8%	55.2%	99.3%	98.4%	43.2%	
②異状死 (病死・	4.7%	1.2%	26.5%	0.4%	1.6%	4.1%	
自然死)	4.770	1.270	20.5%	0.476	1.076	4.1%	
③異状死 (病死·	3.2%	0.0%	18.4%	0.2%	0.0%	52.7%	
自然死以外)	3.2%	0.0%	18.4%	0.2%	0.0%	52.7%	

#### (平成26年)

(1)%20+)								
	①病院	②診療所	③自宅		⑤介護老人 保健施設	<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>		
①看取り死	92.7%	100.0%	47.2%	98.1%	61.4%	36.0%		
②異状死 (病死・ 自然死)	4.2%	0.0%	32.0%	1.1%	4.1%	5.8%		
③異状死 (病死・ 自然死以外)	3.1%	0.0%	20.8%	0.8%	34.5%	58.1%		

(平成24年)									
	①病院	②診療所	③自宅	④老人ホー ム	⑤介護老人 保健施設	<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>			
①看取り死	92.8%	100.0%	44.9%	97.4%	51.8%	-			
②異状死 (病死・ 自然死)	4.7%	0.0%	37.3%	2.6%	5.3%	-			
③異状死 (病死・ 自然死以外)	2.6%	0.0%	17.9%	0.0%	43.0%	-			

#### (2)死亡場所別の死因(平成29年)

(美奴)							
	全体	①病院	②診療所	③自宅	_	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)
①悪性新生物	1520	1201	16	262	31	3	7
②心疾患	609	464	16	57	56	11	5
③脳血管疾患	247	217	2	11	12	3	2
④肺炎	733	650	20	28	30	3	2
⑤その他の呼吸器 系疾患	469	380	8	36	39	4	2
⑥肝疾患	67	62	0	2	3	0	0
⑦腎疾患	133	108	3	8	11	2	1
⑧老衰(認知症含む)	641	205	15	108	275	33	5
⑨その他の死因	690	609	22	37	17	5	0

#### (割合)

	全体	①病院	②診療所	3自宅	④老人ホー ム	⑤介護老人 保健施設	⑥その他 (空白含 む)
①悪性新生物	29.8%	30.8%	15.7%	47.7%	6.5%	4.7%	29.2%
②心疾患	11.9%	11.9%	15.7%	10.4%	11.8%	17.2%	20.8%
③脳血管疾患	4.8%	5.6%	2.0%	2.0%	2.5%	4.7%	8.3%
④肺炎	14.3%	16.7%	19.6%	5.1%	6.3%	4.7%	8.3%
⑤その他の呼吸器 系疾患	9.2%	9.8%	7.8%	6.6%	8.2%	6.3%	8.3%
⑥肝疾患	1.3%	1.6%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%
⑦腎疾患	2.6%	2.8%	2.9%	1.5%	2.3%	3.1%	4.2%
⑧老衰(認知症含む)	12.5%	5.3%	14.7%	19.7%	58.0%	51.6%	20.8%
⑨その他の死因	13.5%	15.6%	21.6%	6.7%	3.6%	7.8%	0.0%

#### (3)年齢区分別死亡場所別の看取り死数

(実数) (平成29年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	21	335	569	2971
②診療所	0	3	9	90
③自宅	0	36	65	448
④老人ホーム	0	2	14	458
⑤介護老人保健施 設	0	0	1	63
⑥その他(空白含 む)	0	8	1	15

#### (平成27年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	7	362	621	2747
②診療所	1	3	9	74
③自宅	0	39	56	385
④老人ホーム	0	3	10	384
⑤介護老人保健施 設	0	0	1	42
⑥その他(空白含 む)	0	2	3	25

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	17	393	642	2735
②診療所	0	6	5	98
③自宅	1	34	60	361
④老人ホーム	0	2	9	335
⑤介護老人保健施 設	0	1	5	40
⑥その他(空白含 む)	0	3	2	28

#### (平成28年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	19	366	591	2742
②診療所	0	2	9	72
3)自宅	0	32	88	442
④老人ホー ム	0	1	13	441
⑤介護老人 保健施設	0	0	2	60
⑥その他 (空白含 む)	0	3	6	23

#### (亚成26年)

(平成26年)					
	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上	
①病院	11	384	582	2714	
②診療所	0	6	10	95	
③自宅	0	39	60	328	
④老人ホー ム	0	1	15	340	
⑤介護老人 保健施設	0	2	5	51	
⑥その他 (空白含 む)	0	0	4	27	

(十成24年)					
	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上	
①病院	8	397	616	2684	
②診療所	1	4	15	95	
③自宅	0	39	52	328	
④老人ホー ム	0	1	11	251	
⑤介護老人 保健施設	0	0	1	28	
⑥その他 (空白含 む)	0	4	4	22	

#### (平成23年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	10	444	650	2647
②診療所	0	2	9	82
③自宅	0	37	57	247
④老人ホーム	0	1	4	181
⑤介護老人保健施 設	0	0	1	25
⑥その他 (空白含 む)	0	3	5	18

# (割合) (平成29年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	100.0%	87.2%	86.3%	73.4%
②診療所	0.0%	0.8%	1.4%	2.2%
3自宅	0.0%	9.4%	9.9%	11.1%
④老人ホーム	0.0%	0.5%	2.1%	11.3%
⑤介護老人保健施 設	0.0%	0.0%	0.2%	1.6%
⑥その他(空白含 む)	0.0%	2.1%	0.2%	0.4%

#### (平成27年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	87.5%	88.5%	88.7%	75.1%
②診療所	12.5%	0.7%	1.3%	2.0%
3自宅	0.0%	9.5%	8.0%	10.5%
④老人ホーム	0.0%	0.7%	1.4%	10.5%
⑤介護老人保健施 設	0.0%	0.0%	0.1%	1.1%
⑥その他(空白含 む)	0.0%	0.5%	0.4%	0.7%

#### (平成25年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	94.4%	89.5%	88.8%	76.0%
②診療所	0.0%	1.4%	0.7%	2.7%
③自宅	5.6%	7.7%	8.3%	10.0%
④老人ホーム	0.0%	0.5%	1.2%	9.3%
⑤介護老人保健施 設	0.0%	0.2%	0.7%	1.1%
⑥その他(空白含 む)	0.0%	0.7%	0.3%	0.8%

#### (平成23年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	100.0%	91.2%	89.5%	82.7%
②診療所	0.0%	0.4%	1.2%	2.6%
3自宅	0.0%	7.6%	7.9%	7.7%
④老人ホーム	0.0%	0.2%	0.6%	5.7%
⑤介護老人保健施 設	0.0%	0.0%	0.1%	0.8%
⑥その他(空白含 む)	0.0%	0.6%	0.7%	0.6%

# (4)年齢区分別の性別の看取り死数 (実数) (平成29年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	6	240	438	1931
女	15	144	221	2114

#### (平成27年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	6	230	455	1723
女	2	179	245	1934

#### (平成25年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	6	269	474	1754
女	12	170	249	1843

#### (平成23年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	4	307	475	1643
女	6	180	251	1557

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	100.0%	90.6%	83.4%	72.5%
②診療所	0.0%	0.5%	1.3%	1.9%
③自宅	0.0%	7.9%	12.4%	11.7%
④老人ホー ム	0.0%	0.2%	1.8%	11.7%
⑤介護老人 保健施設	0.0%	0.0%	0.3%	1.6%
<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>	0.0%	0.7%	0.8%	0.6%

#### (平成26年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	100.0%	88.9%	86.1%	76.3%
②診療所	0.0%	1.4%	1.5%	2.7%
③自宅	0.0%	9.0%	8.9%	9.2%
<ul><li>④老人ホー</li><li>ム</li></ul>	0.0%	0.2%	2.2%	9.6%
⑤介護老人 保健施設	0.0%	0.5%	0.7%	1.4%
<ul><li>⑥その他</li><li>(空白含む)</li></ul>	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%

#### (平成24年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①病院	88.9%	89.2%	88.1%	78.8%
②診療所	11.1%	0.9%	2.1%	2.8%
3)自宅	0.0%	8.8%	7.4%	9.6%
④老人ホー ム	0.0%	0.2%	1.6%	7.4%
⑤介護老人 保健施設	0.0%	0.0%	0.1%	0.8%
⑥その他 (空白含 む)	0.0%	0.9%	0.6%	0.6%

#### (平成28年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	11	253	477	1783
女	8	151	232	1997

#### (平成26年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	5	262	469	1714
女	6	170	207	1841

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	4	272	456	1647
女	5	173	243	1761

#### (割合)

#### (平成29年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	28.6%	62.5%	66.5%	47.7%
女	71.4%	37.5%	33.5%	52.3%

#### (平成27年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	75.0%	56.2%	65.0%	47.1%
女	25.0%	43.8%	35.0%	52.9%

#### (平成25年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	33.3%	61.3%	65.6%	48.8%
女	66.7%	38.7%	34.4%	51.2%

#### (平成23年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	40.0%	63.0%	65.4%	51.3%
女	60.0%	37.0%	34.6%	48.7%

# 5.看取り死(病院・診療所) (1)看取りを行った医療機関の所在地 (実数)

(美奴)	美釵)							
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	
①練馬区	1078	996	1056	1225	1143	1161	1239	
②板橋区	702	733	727	629	734	741	774	
③豊島区	142	193	159	120	160	114	156	
④北区	22	21	23	20	17	23	18	
⑤その他の特別区	735	763	785	838	794	798	799	
⑥その他の東京都 (都下)	495	480	507	423	433	428	430	
⑦埼玉県	515	498	470	363	408	391	471	
<ul><li>⑧その他の都道府</li><li>県</li></ul>	141	127	159	171	133	138	110	
9海外	2	3	4	6	2	1	0	
100不詳	12	6	6	7	0	6	1	

#### (割合)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
①練馬区	28.0%	26.1%	27.1%	32.2%	29.9%	30.5%	31.0%
②板橋区	18.3%	19.2%	18.7%	16.5%	19.2%	19.5%	19.4%
③豊島区	3.7%	5.1%	4.1%	3.2%	4.2%	3.0%	3.9%
④北区	0.6%	0.5%	0.6%	0.5%	0.4%	0.6%	0.5%
⑤その他の特別区	19.1%	20.0%	20.1%	22.0%	20.8%	21.0%	20.0%
⑥その他の東京都 (都下)	12.9%	12.6%	13.0%	11.1%	11.3%	11.3%	10.8%
⑦埼玉県	13.4%	13.0%	12.1%	9.5%	10.7%	10.3%	11.8%
<ul><li>⑧その他の都道府</li><li>県</li></ul>	3.7%	3.3%	4.1%	4.5%	3.5%	3.6%	2.8%
9海外	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%
10不詳	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%

### (2)所在地別の医療機関看取り件数(平成29年)

所在地		件数
	練馬区	1239
	板橋区	774
	杉並区	259
	中野区	183
	豊島区	156
	清瀬市	130
	新宿区	120
	武蔵野市	93
	西東京市	73
	文京区	62
	千代田区	39
	三鷹市	35
東京都	港区	25
<b>水水</b> 師	青梅市	24
	中央区	20
	北区	18
	世田谷区	17
	小平市	17
	八王子市	16
	江東区	15
	渋谷区	15
	東村山市	11
	足立区	11
	目黒区	8
	荒川区	5

所在地		件数
	江戸川区	5
	町田市	4
	多摩市	4
	立川市	3
	台東区	3
	墨田区	3
	小金井市	3 3 3 3 3 3 2 2 2 2
	葛飾区	3
	品川区	3
	大田区	3
東京都	府中市	3
NOW HIP	稲城市	2
	調布市	2
	国分寺市	2
	昭島市	2
	日野市	1
	狛江市	1
	東久留米市	1
	あきる野市	1
	東大和市	1
	西多摩郡奥	1
	多摩町	
	埼玉県	471
東京都外	その他国内	110
	不詳	1

#### (平成28年)

	0-14	歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男		57.9%	62.6%	67.3%	47.2%
女	:	42.1%	37.4%	32.7%	52.8%

#### (平成26年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	45.5%	60.6%	69.4%	48.2%
女	54.5%	39.4%	30.6%	51.8%

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
男	44.4%	61.1%	65.2%	48.3%
女	55.6%	38.9%	34.8%	51.7%

## (3)医療機関看取りにおける年齢区分別の死因(平成29年) (実数)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生物	0	191	283	743
②心疾患	1	34	41	404
③脳血管疾患	0	30	30	159
<b>④肺炎</b>	1	10	75	584
⑤その他の呼吸器 系疾患	4	9	33	342
⑥肝疾患	0	11	18	33
⑦腎疾患	0	4	13	94
⑧老衰(認知症含 む)	0	0	4	216
⑨その他の死因	15	49	81	486

#### (4)医療機関看取りにおける性別・年齢別の死因(平成29年)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生物	0	95	188	421
②心疾患	0	32	26	169
③脳血管疾患	0	22	17	67
④肺炎	0	9	58	342
⑤その他の呼吸器 系疾患	1	4	23	205
⑥肝疾患	0	9	13	10
⑦腎疾患	0	2	9	55
⑧老衰(認知症含 む)	0	0	1	77
⑨その他の死因	5	38	53	225

## (割合)

		-	
(	男	性	)
г			

(男性)	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生物	0.0%	45.0%		26.8%
②心疾患	0.0%	15.2%	6.7%	10.8%
③脳血管疾患	0.0%	10.4%	4.4%	4.3%
<ul><li>④肺炎</li></ul>	0.0%	4.3%	14.9%	21.8%
⑤その他の呼吸器 系疾患	16.7%	1.9%	5.9%	13.0%
⑥肝疾患	0.0%	4.3%	3.4%	0.6%
⑦腎疾患	0.0%	0.9%	2.3%	3.5%
⑧老衰(認知症含 む)	0.0%	0.0%	0.3%	4.9%
⑨その他の死因	83.3%	18.0%	13.7%	14.3%

#### (割合)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生 物	0.0%	56.5%	49.0%	24.3%
②心疾患	4.8%	10.1%	7.1%	13.2%
③脳血管疾 患	0.0%	8.9%	5.2%	5.2%
④肺炎	4.8%	3.0%	13.0%	19.1%
⑤その他の 呼吸器系疾 患	19.0%	2.7%	5.7%	11.2%
⑥肝疾患	0.0%	3.3%	3.1%	1.1%
⑦腎疾患	0.0%	1.2%	2.2%	3.1%
⑧老衰(認 知症含む)	0.0%	0.0%	0.7%	7.1%
⑨その他の 死因	71.4%	14.5%	14.0%	15.9%

#### (女性)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生 物	0	96	95	322
②心疾患	1	2	15	235
③脳血管疾 患	0	8	13	92
④肺炎	1	1	17	242
⑤その他の 呼吸器系疾 患	3	5	10	137
⑥肝疾患	0	2	5	23
⑦腎疾患	0	2	4	39
⑧老衰(認 知症含む)	0	0	3	139
⑨その他の 死因	10	11	28	261

#### (女性)

(女性)		1			
	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上	
①悪性新生					
物	0.0%	75.6%	50.0%	21.6%	
②心疾患	6.7%	1.6%	7.9%	15.8%	
③脳血管疾	0.00/	0.00/	0.00/	0.00/	
患	0.0%	6.3%	6.8%	6.2%	
④肺炎	6.7%	0.8%	8.9%	16.2%	
⑤その他の					
呼吸器系疾	20.0%	3.9%	5.3%	9.2%	
患					
⑥肝疾患	0.0%	1.6%	2.6%	1.5%	
⑦腎疾患	0.0%	1.6%	2.1%	2.6%	
⑧老衰(認	0.00/	0.00/	4.00/	0.00/	
知症含む)	0.0%	0.0%	1.6%	9.3%	
9その他の	00.70/	0.70/	44.70/	47.50/	
死因	66.7%	8.7%	14.7%	17.5%	

(5)医療機関別看取り件数(15件以上)(平成29年)

所在地	機関名	件数
	A	283
	В	253
	С	134
	D	130
	E	70
	F	56
	G	52
練馬区	Н	34
	I	30
	J	24
	к	23
	L	19
	м	19
	N	16
	0	15
	P	157
	Q	85
	R	64
	s	62
	Т	34
	U	32
	V	31
板橋区	w	30
	x	24
	Υ	22
	Z	20
	AA	18
	AB	18
	AC	15
	AD	15

所在地	機関名	件数
曲点区	AE	100
豊島区	AF	19
	AG	74
	AH	73
	Al	56
	AJ	50
	AK	47
	AL	26
	AM	26
その他の区	AN	22
	AO	21
	AP	19
	AQ	19
	AR	19
	AS	18
	AT	17
	AU	17
	AV	70
	AW	42
その他都内	AX	36
その他都内	AY	34
	AZ	23
	BA	15
	ВВ	73
	BC	48
その他	BD	37
	BE	30
	BF	15

## (5)医療機関別看取り件数(15件以上)(年齢階級別)(平成29年) (実数)

(実数)		0.44*	45 00#	40.04*	OF 74#	75 th N. L.
	機関名	0-14歳				75歳以上
	В	0	0			230
		1		34		157
	C	0				111
	D	0				113
	E	0				63
	F	0				50
	G	0	0			49
練馬区	Н	0				34
	I	0				30
	J	0				21
	к	0	0			21
	L	0				11
	М	0				18
	N	0				13
	0	0			1	14
	P	6	2	21	42	86
	Q	0	0	4	7	74
	R	0	0	19	14	31
	s	0	0	1	2	59
	Т	0	0	5		25
	U	0	0	8	4	20
	V	0	0			28
板橋区	W	0	0			26
	х	0				20
	Υ	0				20
	Z	0	0			17
	AA	0	0			17
	AB	0				13
	AC	0				15
	AD	0	0			15
	AE	0				61
豊島区	AF	0	0			18
	AG	0				
	AH	0				63
	AI					60
		0				51
	AJ	0				33
	AK	0				31
	AL	1	0			12
	AM	0	0			13
その他の区	AN	0				16
	AO	0				16
	AP	0				13
	AQ	0	0			5
	AR	0	0			18
	AS	1	0			11
	AT	0				16
	AU	2	0			7
	AV	0	3			41
	AW	0	0			34
その他都内	AX	0				31
この旧印料	AY	0	0			27
	AZ	0		1		16
	BA	0	0	1	3	11
	BB	1	0	5	9	58
	BC	0				44
その他	BD	0	0			32
その他	BE	0	0			27

	機関名	0-14歳	15-39歳	40-64歳	65-74歳	75歳以上
	A	0.0%	0.0%	5.3%	13.4%	81.3
	В	0.4%	0.4%	13.4%	23.7%	62.1
	С	0.0%	0.0%	4.5%	12.7%	82.8
	D	0.0%	0.0%	3.1%	10.0%	86.9
	E	0.0%	0.0%	1.4%	8.6%	90.0
	F	0.0%	0.0%	1.8%	8.9%	89.3
	G	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	94.2
練馬区	н	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0
******	I	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0
	J	0.0%	0.0%	4.2%	8.3%	87.5
	К	0.0%	0.0%	4.3%	4.3%	91.3
	L	0.0%	0.0%	10.5%	31.6%	57.9
	M	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	94.
	N N	0.0%	0.0%	6.3%	12.5%	81.3
	0	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	93.3
	P	_	1.3%		26.8%	
	Q	3.8%		13.4%		54.8
	R	0.0%	0.0%	4.7%	8.2%	87.
	S S	0.0%	0.0%	29.7%	21.9%	48.4
		0.0%	0.0%	1.6%	3.2%	95.
	Т	0.0%	0.0%	14.7%	11.8%	73.
	U	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	62.
	V	0.0%	0.0%	0.0%	9.7%	90.
板橋区	W	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	86.
	x	0.0%	0.0%	4.2%	12.5%	83.
	Y	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	90.
	Z	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	85.
	AA	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	94.
	AB	0.0%	0.0%	5.6%	22.2%	72.
	AC	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.
	AD	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.
豊島区	AE	0.0%	0.0%	14.0%	25.0%	61.
호찌전	AF	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	94.
	AG	0.0%	0.0%	6.8%	8.1%	85.
	AH	0.0%	0.0%	4.1%	13.7%	82.
	Al	0.0%	0.0%	1.8%	7.1%	91.
	AJ	0.0%	0.0%	14.0%	20.0%	66.
	AK	0.0%	0.0%	6.4%	27.7%	66.
	AL	3.8%	0.0%	23.1%	26.9%	46.
	AM	0.0%	0.0%	26.9%	23.1%	50.
その他の区	AN	0.0%	0.0%	4.5%	22.7%	72.
	AO	0.0%	0.0%	14.3%	9.5%	76.
	AP	0.0%	0.0%	5.3%	26.3%	68.
	AQ	0.0%	0.0%	42.1%	31.6%	26.
	AR	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	94.
	AS	5.6%	0.0%	27.8%	5.6%	61.
	AT	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	94.
	AU	11.8%	0.0%	23.5%	23.5%	41.
	AV	0.0%	4.3%	17.1%	20.0%	58.
	AW	0.0%	0.0%	4.8%	14.3%	81.
	AX	0.0%	0.0%	11.1%	2.8%	86.
その他都内	AY	0.0%	0.0%	8.8%	11.8%	79.4
	AZ	0.0%	4.3%	4.3%	21.7%	69.
	BA BA	0.0%	0.0%	6.7%	20.0%	73.
	BB	1.4%	0.0%	6.8%	12.3%	
	BC BB	0.0%	0.0%	2.1%		79.5 91.7
204	BD BD				6.3%	
その他	BD BE	0.0%	0.0%	5.4% 0.0%	8.1% 10.0%	86.9 90.0

### (5)医療機関別看取り件数(15件以上)(死因別)(平成29年)

	機関名	①悪性新生 物		③脳血管疾 患	④肺炎	5類を除く)	⑥肝疾患		む)	9その他
	A	91	27				4			
	В	115	23			21	9	4	3	
	Ċ	40	19				4			
	D	47	7	5	30	10	4	3	6	
	E	12	6	1	11	17	2	2	6	
	F	4	2	14	10	4	C	0	17	
	G	9	1	2	15	9	C	4	8	
練馬区	Н	1	12	0	12	8	C	0	0	
	I	5	11	0	2	1	1	4	4	
	J	9					C	0	11	
F	К	1	2				0			
F	L	1		-						
F	M	2							0	
F	 N	5								
F	0									
		2								
F	P	48	17							
ļ.	Q	55	8	<b>-</b>			1			
L	R	54	1				C			
	S	3						-		
	Т	8		2			C			
	U	9		5	2	2	C	0	0	
	V	4	5	1	8	6	C	1	0	
板橋区	W	7	8	0	7	3	C	2	2	
	х	2	3	0	9	0	C	0	8	
	Y	3	5	1	5	0	C	4	1	
	Z	0					0			
	AA	0								
	AB	4					1			
	AC AC	2								
	AD	0					2			
	AE									
豊島区		91	0		-		C			
	AF	1	3				C			
Ļ	AG	11	10				C			
	AH	13	11	2			4			
	Al	5					C		8	
	AJ	48	0	0	0	0	C	2	0	
	AK	44	0	0	0	1	1	0	0	
	AL	13	2	2	1	2	1	1	0	
	AM	14	1	0	0	1	1	1	0	
その他の区	AN	18	0	0	1	1	C	0	0	
·	AO	10	2	1			C			
ŀ	AP	8								
ŀ	AQ	17	0							
F	AR	2				_				
ŀ	AS	7	3							
F	AT	4								
ŀ	AU	7								
	AV						C			
ļ-		3					C			
Ļ	AW	20	4	_		-				
その他都内	AX	9					C			
	AY	15	0				C			
	AZ	5				2	C			
	BA	11	3	0	0	0	C	0	1	
	ВВ	23	10	5	12	5	1	0	1	
ļ	BC	5					C	2	0	
その他	BD	15	5	1						
	BE	3				-			_	
-	BF	2		<del>                                     </del>	1	6			3	

1	12	ni.	合	١
1	音	Ш		,

	機関名	①悪性新生物	②心疾患	③脳血管疾 患	④肺炎	5類を除く)	⑥肝疾患		⑧老衰(認 知症を含 む)	9その他
	A	32.2%	9.5%	7.1%	14.1%	10.6%	1.4%	3.9%	1.1%	20.1%
	В	45.5%	9.1%	4.0%	10.3%	8.3%	3.6%	1.6%	1.2%	16.6%
	С	29.9%	14.2%	5.2%	10.4%	15.7%	3.0%	2.2%	3.7%	15.7%
	D	36.2%	5.4%	3.8%	23.1%	7.7%	3.1%	2.3%	4.6%	13.89
	E	17.1%	8.6%	1.4%	15.7%	24.3%	2.9%	2.9%	8.6%	18.6%
	F	7.1%	3.6%	25.0%	17.9%	7.1%	0.0%	0.0%	30.4%	8.99
	G	17.3%	1.9%	3.8%	28.8%	17.3%	0.0%	7.7%	15.4%	7.79
練馬区	Н	2.9%	35.3%	0.0%	35.3%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
	1	16.7%	36.7%	0.0%	6.7%	3.3%	3.3%	13.3%	13.3%	6.79
	J	37.5%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.8%	12.5%
	к	4.3%	8.7%	4.3%	17.4%	47.8%	0.0%	4.3%	0.0%	13.09
	L	5.3%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	57.9%	0.0%	26.39
	M	10.5%	26.3%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	47.49
	N	31.3%	0.0%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	18.89
	0	13.3%	0.0%	0.0%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.09
	P	30.6%	10.8%	12.1%	5.1%	5.1%	3.2%	0.0%	1.9%	31.29
	Q	64.7%	9.4%	1.2%	7.1%	8.2%	1.2%	2.4%	0.0%	5.9%
<u> </u>	R	84.4%	1.6%	0.0%	4.7%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.19
	S	4.8%	16.1%	0.0%	16.1%	14.5%	1.6%	4.8%	0.0%	41.99
	Ţ	23.5%	2.9%	5.9%	14.7%	11.8%	0.0%	0.0%	2.9%	38.29
	U	28.1%	15.6%	15.6%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	28.19
	V	12.9%	16.1%	3.2%	25.8%	19.4%	0.0%	3.2%	0.0%	19.49
板橋区	w	23.3%	26.7%	0.0%	23.3%	10.0%	0.0%	6.7%	6.7%	3.39
	X	8.3%	12.5%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	8.39
	Y	13.6%	22.7%	4.5%	22.7%	0.0%	0.0%	18.2%	4.5%	13.69
	Z	0.0%	10.0%	5.0%	20.0%	5.0%	0.0%	0.0%	35.0%	25.09
	AA	0.0%	16.7%	5.6%	50.0%	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%	11.19
	AB	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%	5.6%	11.1%	5.6%	11.19
	AC	13.3%	13.3%	13.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.09
	AD	0.0%	20.0%	13.3%	40.0%	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%	6.79
豊島区	AE	91.0%	0.0%	1.0%	3.0%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.09
	AF	5.3%	15.8%	0.0%	36.8%	26.3%	0.0%	0.0%	5.3%	10.5%
	AG	14.9%	13.5%	17.6%	23.0%	10.8%	0.0%	1.4%	2.7%	16.29
	AH	17.8%	15.1%	2.7%	16.4%	11.0%	5.5%	4.1%	2.7%	24.79
	Al	8.9%	7.1%	1.8%	32.1%	16.1%	0.0%	1.8%	14.3%	17.99
	AJ	96.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%
	AK	93.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	2.19
	AL AM	50.0%	7.7%	7.7%	3.8%	7.7%	3.8%	3.8%	0.0%	15.49
	AM AN	53.8%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%	30.89
その他の区	AO	81.8%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	9.19
	AP	47.6%	9.5%	9.5%	9.5%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	14.39
	AQ AQ	42.1%	21.1%		15.8%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.39
	AR	89.5%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.39
	AS	10.5%	15.8%	0.0%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%	10.5%	31.69
	AT	38.9%	16.7%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	38.99
	AU	23.5%	23.5%		17.6%	11.8%	0.0%	5.9%	11.8%	5.99
	AV	41.2%	11.8% 34.3%	5.9% 24.3%	11.8% 14.3%	5.9% 1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23.59
	AW									
	AX	47.6% 25.0%	9.5%	4.8% 25.0%	7.1%	7.1% 5.6%	0.0%	0.0% 2.8%	14.3%	9.59 5.69
その他都内	AY	25.0% 44.1%	8.3% 0.0%	25.0% 5.9%	27.8%			0.0%	0.0%	
					11.8%	17.6%	0.0%			20.69
ļ	AZ	21.7%	26.1%	13.0%	4.3%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	26.19
	BA BB	73.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.09
		31.5%	13.7%	6.8%	16.4%	6.8%	1.4%	0.0%	1.4%	21.99
7.0%	BC BD	10.4%	16.7%	6.3%	41.7%	8.3%	0.0%	4.2%	0.0%	12.59
その他	BD BE	40.5%	13.5%	5.4%	8.1%	8.1%	0.0%	5.4%	8.1%	10.89
		10.0%	20.0%	3.3%	36.7%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%	10.09
	BF	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%	40.0%	0.0%	6.7%	20.0%	6.79

# 6.看取り(自宅) (1)在宅看取り

(美致)							
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
<ul><li>①練馬区</li></ul>	218	298	335	302	354	397	353
②板橋区	12	24	21	34	37	47	63
③豊島区	12	37	36	26	27	26	25
④北区			1	1	1		5
⑤その他の特別区	20	30	34	28	15	20	47
⑥その他の東京都 (都下)	3	20	13	12	20	24	24
⑦埼玉県	1	6	9	17	17	19	15
<ul><li>⑧その他の都道府</li><li>県</li></ul>	7	2	6	1	3	2	2
9不詳	68	2	1	6	6	27	15

(割合)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
①練馬区	63.9%	71.1%	73.5%	70.7%	73.8%	70.6%	64.3%
②板橋区	3.5%	5.7%	4.6%	8.0%	7.7%	8.4%	11.5%
③豊島区	3.5%	8.8%	7.9%	6.1%	5.6%	4.6%	4.6%
④北区	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.9%
⑤その他の特別区	5.9%	7.2%	7.5%	6.6%	3.1%	3.6%	8.6%
⑥その他の東京都 (都下)	0.9%	4.8%	2.9%	2.8%	4.2%	4.3%	4.4%
⑦埼玉県	0.3%	1.4%	2.0%	4.0%	3.5%	3.4%	2.7%
<ul><li>⑧その他の都道府</li><li>県</li></ul>	2.1%	0.5%	1.3%	0.2%	0.6%	0.4%	0.4%
9不詳	19.9%	0.5%	0.2%	1.4%	1.3%	4.8%	2.7%

# (2)在宅看取りをした医療機関の所在地

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
練馬区:医師会員	194	265	298	273	335	383	327
練馬区:非医師会員	24	33	37	29	19	14	26
練馬区外	55	119	120	119	120	138	181

(割合)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
練馬区:医師会員	71.1%	63.5%	65.5%	64.8%	70.7%	71.6%	61.2%
練馬区:非医師会員	8.8%	7.9%	8.1%	6.9%	4.0%	2.6%	4.9%
練馬区外	20.1%	28.5%	26.4%	28.3%	25.3%	25.8%	33.9%

# (3)年間看取り件数別の区内医療機関数 (実数)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1件	31	52	33	25	40	26	27
2-10件	27	29	32	34	32	30	30
11-20件	5	4	8	5	6	8	7
21-30件	0	1	2	1	2	2	1
31-40件	0	0	0	1	1	1	2
41-50件	0	0	0	0	0	1	0

(割百)							
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1件	49.2%	60.5%	44.0%	37.9%	49.4%	38.2%	40.3%
2-10件	42.9%	33.7%	42.7%	51.5%	39.5%	44.1%	44.8%
11-20件	7.9%	4.7%	10.7%	7.6%	7.4%	11.8%	10.4%
21-30件	0.0%	1.2%	2.7%	1.5%	2.5%	2.9%	1.5%
31-40件	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.2%	1.5%	3.0%
41-50件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%

# (4)年間看取り件数区分ごとの看取り件数と割合 (実数)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1件	31	52	33	25	40	26	27
2-10件	127	156	156	146	137	128	128
11-20件	60	67	103	72	97	115	108
21-30件	0	23	43	25	45	53	21
31-40件	0	0	0	34	35	31	69
41-50件	0	0	0	0	0	44	0

(割合)

18787							
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1件	14.2%	17.4%	9.9%	8.3%	11.3%	6.5%	7.6%
2-10件	58.3%	52.3%	46.6%	48.3%	38.7%	32.2%	36.3%
11-20件	27.5%	22.5%	30.7%	23.8%	27.4%	29.0%	30.6%
21-30件	0.0%	7.7%	12.8%	8.3%	12.7%	13.4%	5.9%
31-40件	0.0%	0.0%	0.0%	11.3%	9.9%	7.8%	19.5%
41-50件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%

#### (5)医療機関所在地別の在宅看取り件数(平成29年)

所在地		件数
	練馬区	353
	板橋区	63
	豊島区	25
	杉並区	17
	武蔵野市	14
	文京区	11
	中野区	9
	北区	5
東京都	西東京市	4
	清瀬市	3
	墨田区	3
	東久留米市	2
	新宿区	2
	港区	1
	荒川区	1
	渋谷区	1
	世田谷区	1
	八王子市	1
	千代田区	1
都外	埼玉県	15
1071	その他国内	2

(6)医療機関別の在宅看取り件数(平成29年)

<b>小丘城城域内</b> 加 所在地	医療機関名	分類	機関数
	A	医師会員	36
	В	医師会	33
	С	医師会	21
	D	医師会	18
	E	非医師会	18
	D	医師会	18
	G	医師会	15
	Н	医師会	15
	I	医師会	13
	J	医師会	11
	K	医師会	10
	L	医師会	10
	М	医師会	8
	N	医師会	8
	0	医師会	7
	P	医師会	7
	Q	医師会	7
	R	医師会	6
	S	医師会	5
	Т	医師会	5
練馬区	U	医師会	5
	V	医師会	5
	W	医師会	4
	X	非医師会	4
	Υ	医師会	3
	Z	医師会	3
	AA	医師会	3
	AB	医師会	3
	AC	医師会	3
	AD	医師会	2
	AE	医師会	2
	AD	医師会	2
	AG	医師会	2
	AH	医師会	2
	Al	医師会	2
	AJ	医師会	2
	AK	医師会	2
	AL	医師会	2
	AM	医師会	2
	AN	医師会	2
	AO	医師会	1

所在地	医療機関名	分類	機関数
	AP	医師会	1
	AQ	医師会	1
	AR	医師会	1
	AS	医師会	1
	AT	医師会	1
	AU	医師会	1
	AV	医師会	1
	AW	医師会	1
	AX	医師会	1
	AY	医師会	1
	AZ	医師会	1
	AA	非医師会	1
練馬区	AB	非医師会	1
淋冶区	AC	非医師会	1
	AD	非医師会	1
	AE	医師会	1
	AD	医師会	1
	AG	医師会	1
	AH	医師会	1
	Al	医師会	1
	AJ	医師会	1
	AK	医師会	1
	AL	医師会	1
	AM	医師会	1
	AN	医師会	1
	AO	医師会	1
	AP	医師会	50
	AQ	練馬区外	6
	AR	練馬区外	3
板橋区	AS	練馬区外	1
	AT	練馬区外	1
	AU	練馬区外	1
	AV	練馬区外	1
	AW	練馬区外	14
豊島区	AX	練馬区外	9
요짜스	AY	練馬区外	1
	AZ	練馬区外	1
北区	BA	練馬区外	3
4012	BB	練馬区外	2

所在地	医療機関名	分類	機関数
// III U	BC	練馬区外	10
	BD	練馬区外	6
	BE	練馬区外	4
	BD		4
	BG	練馬区外	3
	BH		3
	BI	練馬区外	1
	B.J	練馬区外	1
	BK	練馬区外	1 1
	BL	練馬区外	
		練馬区外	1
	BM	練馬区外	1
その他の区	BN	練馬区外	1
	ВО	練馬区外	1
	BP	練馬区外	1
	BQ	練馬区外	1
	BR	練馬区外	1
	BS	練馬区外	1
	BT	練馬区外	1
	BU	練馬区外	1
	BV	練馬区外	1
	BW	練馬区外	1
	BX	練馬区外	1
	BY	練馬区外	1
	BZ	練馬区外	10
	CA	練馬区外	4
	СВ	練馬区外	2
	CC	練馬区外	2
	CD	練馬区外	1
その他都内	CE	練馬区外	1
	CD	練馬区外	1
	CG	練馬区外	1
	СН	練馬区外	1
	CI		1
	CJ	練馬区外	4
	CK	練馬区外	2
		練馬区外	
	CL	練馬区外	2
	CM	練馬区外	1
埼玉県	CN	練馬区外	1
	CO	練馬区外	1
	CP	練馬区外	1
	CQ	練馬区外	1
	CR	練馬区外	1
	CS	練馬区外	1
その他	CT	練馬区外	1
COLIE	CU	練馬区外	1

# (8)性別ごとの年齢・死因別の在宅看取り件数(平成29年) (実数) (単性)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生物	0	15	31	110
②心疾患	0	3	2	18
③脳血管疾患	0	1		3
④肺炎	0	0	1	16
⑤その他の呼吸器 系疾患	0	1	1	18
⑥肝疾患	0	0	1	0
⑦腎疾患	0	0	0	5
⑧老衰(認知症含む)	0	0	1	36
⑨その他の死因	0	1	1	16

(女	:13

(女性)							
	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上			
①悪性新生	_	10		70			
物	0	12	21	73			
②心疾患	0	0	2	32			
③脳血管疾	_	•	_	_			
患	0	0	0	7			
④肺炎	0	0	0	11			
⑤その他の							
呼吸器系疾	0	0	1	15			
患							
⑥肝疾患	0	0	0	1			
⑦腎疾患	0	0	1	2			
⑧老衰(認		0		71			
知症含む)	0	U		/ 1			
9その他の		2	_	14			
死因	0	3	2	14			

(割合)

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生物	-	71.4%	81.6%	49.5%
②心疾患	-	14.3%	5.3%	8.1%
③脳血管疾患	-	4.8%	0.0%	1.4%
④肺炎	-	0.0%	2.6%	7.2%
⑤その他の呼吸器 系疾患	-	4.8%	2.6%	8.1%
⑥肝疾患	-	0.0%	2.6%	0.0%
⑦腎疾患	-	0.0%	0.0%	2.3%
⑧老衰(認知症含 む)	-	0.0%	2.6%	16.2%
⑨その他の死因	-	4.8%	2.6%	7.2%

	0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生 物	-	80.0%	77.8%	32.3%
②心疾患	-	0.0%	7.4%	14.2%
③脳血管疾 患	-	0.0%	0.0%	3.1%
④肺炎	-	0.0%	0.0%	4.9%
⑤その他の 呼吸器系疾 患	-	0.0%	3.7%	6.6%
⑥肝疾患	-	0.0%	0.0%	0.4%
⑦腎疾患	-	0.0%	3.7%	0.9%
⑧老衰(認 知症含む)	-	0.0%	0.0%	31.4%
⑨その他の 死因	-	20.0%	7.4%	6.2%

# 7,看取り死(介護老人保健施設・老人ホーム) (1)施設分類別の看取り件 (実数)

(大奴)							
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
その他 (不詳を含む)	7	6	1	62	10	8	10
グループホーム	3	1	4	1	3	8	6
サ高住	1	1		5	1	9	2
特養	86	114	185	124	180	216	209
有料	89	141	156	164	203	228	247
老健	26	29	46	58	43	58	64

#### (割合)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
その他 (不詳を含む)	3.3%	2.1%	0.3%	15.0%	2.3%	1.5%	1.9%
グループホーム	1.4%	0.3%	1.0%	0.2%	0.7%	1.5%	1.1%
サ高住	0.5%	0.3%	0.0%	1.2%	0.2%	1.7%	0.4%
特養	40.6%	39.0%	47.2%	30.0%	40.9%	41.0%	38.8%
有料	42.0%	48.3%	39.8%	39.6%	46.1%	43.3%	45.9%
老健	12.3%	9.9%	11.7%	14.0%	9.8%	11.0%	11.9%

#### (2)施設所在地別の施設看取り件数(平成29年)

所在地		件数
	練馬区	380
	板橋区	19
	西東京市	8
	杉並区	5
	中野区	4
	清瀬市	4
	武蔵野市	4
	世田谷区	2
	足立区	2
	町田市	1
	目黒区	1
東京都	国立市	1
	港区	1
	三鷹市	1
	江戸川区	1
	東久留米市	1
	多摩市	1
	新宿区	1
	台東区	1
	江東区	1
	大田区	1
	小平市	1
	西多摩郡瑞 穂町	1
7.0/1	埼玉県	47
その他	その他	49

(3)施設ごとの看取り件数(年間2件以上)(平成29年)

3)施設ことの:	言取り忤教(	(年間2件以上)
所在地	施設	件数
	特養A	22
	特養B	20
	特養C	15
	特養D	15
	老健A	14
	特養E	13
	特養F	12
	有料A	12
	特養G	12
	有料B	11
	特養H	10
	特養Ⅰ	10
	特養J	9
	特養K	9
	有料C	7
	有料D	7
	特養L	7
	有料E	6
	有料F	6
練馬区	特養M	6
	有料G	5
	特養N	5
	有料H	5
	特養O	5
	有料I	5
	有料J	5
	有料K	4
	有料L	4
	有料M	4
	老健B	4
	有料N	4
	有料O	4
	老健C	4
	有料P	3
	特養P	3
	老健D	3
	特養Q	3
	有料Q	3
	有料R	3

Ξ)		
所在地	施設	件数
	特養R	3
	特養S	3
	有料S	3
	有料T	3
	有料U	3
	有料W	3
	有料X	2
	老健E	2
	特養T	2
	有料Y	2
	有料Z	2
	有料AA	2
練馬	有料AB	2
	有料AC	2
	有料AD	2
	有料AE	
	有料AF	2 2 2
	特養U	2
	特養V	2
	特養W	2
	有料AG	2
	老健F	2
	有料AH	2
	グループホームA	2
	有料AI	2
	老健G	5
板橋区	有料AJ	2
	特養X	
	有料AK	2
西東京市	有料AL	2
武蔵野市	有料AM	2
清瀬市	特養Y	2
	老健H	7
	有料AN	4
	老健I	3
埼玉県	特養Z	2
	特養AA	
	有料AO	2
	老健J	2
その他	有料AP	2

#### (4)施設看取りにおける年齢区分別の死因(平成29年)

(実数)			
	40-64歳	65-74歳	75歳以上
①悪性新生物	0	4	30
②心疾患	1	2	64
③脳血管疾患	0	0	15
④肺炎	0	3	30
⑤呼吸器疾患 (肺炎と5類を除 く)	1	0	42
⑥肝疾患	0		3
⑦腎疾患	0	1	12
⑧老衰 (認知症 を含む)	0	1	307
9その他	0	4	18

(割合)			
	75歳 以上	65-74歳	40-64歳
①悪性新生 物	0.0%	26.7%	5.8%
②心疾患	50.0%	13.3%	12.3%
③脳血管疾 患	0.0%	0.0%	2.9%
④肺炎	0.0%	20.0%	5.8%
⑤呼吸器疾 患(肺炎と 5類を除く)	50.0%	0.0%	8.1%
⑥肝疾患	0.0%	0.0%	0.6%
⑦腎疾患	0.0%	6.7%	2.3%
⑧老衰(認 知症を含 む)	0.0%	6.7%	58.9%
9その他	0.0%	26.7%	3.5%

75歳以上	65-74歳	40-64歳
30	4	0
64	2	1
15	0	0
30	3	0
42	0	1
3		0
12	1	0
307	1	0
18	4	0

## (5)施設看取りにおける性別ごとの死因(平成29年) (実数) (割合)

(美数)		
	男	女
①悪性新生物	14	20
②心疾患	21	46
③脳血管疾患	4	11
④肺炎	12	21
⑤呼吸器疾患 (肺炎と5類を除 く)	13	30
⑥肝疾患	0	3
⑦腎疾患	4	9
⑧老衰(認知症 を含む)	71	237
⑨その他	9	13

(割合)		
	男	女
①悪性新生 物	9.5%	5.1%
②心疾患	14.2%	11.8%
③脳血管疾 患	2.7%	2.8%
④肺炎	8.1%	5.4%
⑤呼吸器疾患(肺炎と 5類を除く)	8.8%	7.7%
⑥肝疾患	0.0%	0.8%
⑦腎疾患	2.7%	2.3%
⑧老衰(認 知症を含 む)	48.0%	60.8%
9その他	6.1%	3.3%

# (6)施設分類別の死因(平成29年) <sub>(実数)</sub>

	老健	有料	特養	グループ ホーム	サ高住	その他 (不詳を含 む)
①悪性新生物	3	20	8	1	1	1
②心疾患	11	28	25	0	0	3
③脳血管疾患	3	4	7	0	0	1
④肺炎	3	18	11	0	0	1
⑤呼吸器疾患 (肺炎と5類を除 く)	4	19	18	1	0	1
⑥肝疾患	0	2	1	0	0	0
⑦腎疾患	2	7	1	1	0	2
⑧老衰(認知症を含む)	33	138	132	3	1	1
⑨その他	5	11	6	0	0	0

#### (割合)

	老健	有料	特養	グループ ホーム	サ高住	その他 (不詳を含 む)
①悪性新生物	4.7%	8.1%	3.8%	16.7%	50.0%	10.0%
②心疾患	17.2%	11.3%	12.0%	0.0%	0.0%	30.0%
③脳血管疾患	4.7%	1.6%	3.3%	0.0%	0.0%	10.0%
④肺炎	4.7%	7.3%	5.3%	0.0%	0.0%	10.0%
⑤呼吸器疾患 (肺炎と5類を除 く)	6.3%	7.7%	8.6%	16.7%	0.0%	10.0%
⑥肝疾患	0.0%	0.8%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦腎疾患	3.1%	2.8%	0.5%	16.7%	0.0%	20.0%
⑧老衰(認知症を含む)	51.6%	55.9%	63.2%	50.0%	50.0%	10.0%
⑨その他	7.8%	4.5%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%

# 3.**異状死** (1)異状死の死因 <sub>(実数)</sub>

( <del>X</del> <b>M</b> )	大奴/						
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
その他*	9	4	15	5	9	3	3
不詳の死	159	147	160	164	162	185	171
火災	0	2	4	1	2	3	1
中毒	2	0	3	1	1	0	0
溺水	5	7	9	9	3	5	6
交通	16	13	8	12	16	14	12
窒息	11	17	11	20	25	19	20
転倒	19	12	20	15	24	17	26
自殺・他殺	145	116	120	136	103	109	97
病死・自然死	470	548	458	468	466	468	554

#### (割合)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
その他*	1.1%	0.5%	1.9%	0.6%	1.1%	0.4%	0.3%
不詳の死	19.0%	17.0%	19.8%	19.7%	20.0%	22.5%	19.2%
火災	0.0%	0.2%	0.5%	0.1%	0.2%	0.4%	0.1%
中毒	0.2%	0.0%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
溺水	0.6%	0.8%	1.1%	1.1%	0.4%	0.6%	0.7%
交通	1.9%	1.5%	1.0%	1.4%	2.0%	1.7%	1.3%
窒息	1.3%	2.0%	1.4%	2.4%	3.1%	2.3%	2.2%
転倒	2.3%	1.4%	2.5%	1.8%	3.0%	2.1%	2.9%
自殺・他殺	17.3%	13.4%	14.9%	16.4%	12.7%	13.2%	10.9%
病死・自然死	56.2%	63.3%	56.7%	56.3%	57.5%	56.9%	62.2%

# (2)異状死の状況 自宅での死亡分類

(実数)	
死亡の種類	件数
①看取り死	549
②異状死 (病死・ 自然死)	305
③異状死(病死・ 自然死以外)	163

# (割合)

(0)0/	
死亡の種類	件数
①看取り死	54.0%
②異状死	
(病死・自	30.0%
然死)	
③異状死	
(病死・自	16.0%
然死以外)	

#### 異状死の死因(②異状死(病死・自然死)の内訳

(実数)	
死因の種類	件数
①悪性新生物	10
②心疾患	167
③脳血管疾患	27
④肺炎	9
⑤呼吸器疾患(肺 炎と5類を除く)	5
⑥肝疾患	17
⑦腎疾患	6
⑧老衰(認知症を 含む)	17
9その他	14
⑩病死・自然死で はないと推定され るもの	28
①不詳	1

(割合)	
死因の種類	件数
①悪性新生 物	3.3%
②心疾患	55.5%
③脳血管疾 患	9.0%
④肺炎	3.0%
⑤呼吸器疾 患(肺炎と5 類を除く)	1.7%
⑥肝疾患	5.6%
⑦腎疾患	2.0%
<ul><li>⑧老衰(認知症を含む)</li></ul>	5.6%
9その他	4.7%
⑩病死・自 然死ではな いと推定さ	9.3%

# 具状死の死因(③具状死(病死・自然死以外)の内駅 (実数) (割合)

死因の種類	件数
自殺	45
窒息	2
溺水	2
その他	2
不詳の死因	112

(割合)		
死因の種類	件数	
自殺		20.6%
窒息		0.9%
溺水		0.9%
その他		0.9%
不詳の死因		51.4%

0.3%

れるもの

# (3)異状死の年齢区分別の死因(平成29年) 異状死の年齢区分構成比

(実数)		
	年齢	人数
	0-14歳	6
	15-24歳	13
	25-34歳	21
	35-44歳	44
	45-54歳	62
	55-64歳	95
	65-74歳	171
	75歳以上	478

(割合)	
年齢	人数
0-14歳	0.7%
15-24歳	1.5%
25-34歳	2.4%
35-44歳	4.9%
45-54歳	7.0%
55-64歳	10.7%
65-74歳	19.2%
75歳以上	53.7%

# 3. 異状死の年齢区分別死因 異状死の年齢区分別死因 (実数)

(美致)								
	0-14歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65-74歳	75歳以上
病死・自然死	2	0	1	8	23	53	103	364
自殺	0	4	15	25	16	13	10	14
転倒	0	2	1	1	0	2	1	19
窒息	0	0	0	0	1	0	2	17
交通	0	3	0	2	0	3	1	3
溺水	0	0	0	0	0	0	2	4
火災	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	2
不詳の死	4	4	4	8	21	24	51	55

	0-14歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65-74歳	75歳以上
病死・自然死	33.3%	0.0%	4.8%	18.2%	37.1%	55.8%	60.2%	76.2%
自殺	0.0%	30.8%	71.4%	56.8%	25.8%	13.7%	5.8%	2.9%
転倒	0.0%	15.4%	4.8%	2.3%	0.0%	2.1%	0.6%	4.0%
窒息	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	1.2%	3.6%
交通	0.0%	23.1%	0.0%	4.5%	0.0%	3.2%	0.6%	0.6%
溺水	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.8%
火災	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%
不詳の死	66.7%	30.8%	19.0%	18.2%	33.9%	25.3%	29.8%	11.5%